2001

ひのくに新世紀総体

このとき君が輝き風になる

平成13年度 全国高等学校総合体育大会

高松宮・高松宮妃賜杯
第52回 全国高等学校バドミントン選手権大会



●期 日／平成13年８月１日(水)～８月６日(月)

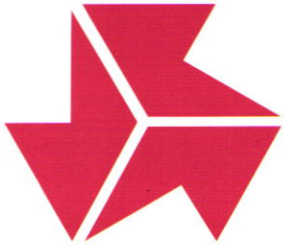
●会 場／八代市総合体育館・宮原町民体育館・竜北町体育センター
熊本県立八代高等学校体育館・熊本県立八代東高等学校体育館
熊本県立八代工業高等学校体育館・八代白百合学園高等学校体育館

●主 催／(財)全国高等学校体育連盟・(財)日本バドミントン協会・熊本県・熊本県教育委員会・八代市・八代市教育委員会・宮原町・宮原町教育委員会・竜北町・竜北町教育委員会

●後 援／文部科学省・(財)日本体育協会・NHK・(財)熊本県体育協会・八代市体育協会・宮原町体育協会・竜北町体育協会

●主 管／(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部・熊本県高等学校体育連盟・熊本県バドミントン協会

●協 賛／コカ・コーラボトラーズ



高体連マーク

このマークは、若人の力と明朗な精神を表徴するものである。高体連マークを構成している三つのKは、ドイツ語のKRAFT（力）・KUNST（技）・KLARHEIT（明朗な精神）から頭文字をとったものである。競技は力であり、進歩は技の練磨にまつ。

競技者はこれをつつむに明朗な精神をもってせねばならない。

深紅の色彩は、「高い理想」と希望に燃える若人の情熱を象徴するものである。



シンボルマーク

熊本を象徴する阿蘇から、炎をイメージして「火の国熊本」と「選手たちの闘士」を赤で表現するとともに、「熊本の豊かな自然と水」と「さわやかな交流」を緑と青で表現しています。また、参加するたくさんの選手とそれを支える高校生の躍動感とエネルギーをデザインで表現しています。

作　者　　森　園　悠　紀（大津高等学校）

スローガン



全国高校総体は、さまざまな部活動に励む選手とそれを支えるたくさんの高校生たちによって創りあげられるものであり、このとき、全国高校総体というすばらしい舞台で、みんながそれぞれ違った輝きを放ち、さわやかな風のように駆けぬけて、21世紀という新しい世紀へ飛翔してほしいとの思いを込めて表現しています。

作　者　　荒　木　悠　里（玉名高等学校）

書　体　　塚　本　恵　子（第一高等学校）

大会愛称



書　体　　西　島　由　桂（第一高等学校）

表紙のイラスト作品

谷　本　あずさ（八代高等学校）

目　　次

あいさつ …… 2

優勝杯・優勝旗写真 …… 4

大会スナップ写真 …… 8

大会日程 …… 16

式典次第 …… 17

競技成績一覧表 …… 19

組合せ表 …… 20

学校対抗戦選手変更等一覧 …… 26

試合結果　男子学校対抗 …… 28

女子学校対抗 …… 39

男子個人対抗戦ダブルス …… 51

女子個人対抗戦ダブルス …… 60

男子個人対抗シングルス …… 69

女子個人対抗シングルス …… 78

平成13年度全国高等学校総合体育大会ランキング …… 87

平成13年度全国高等学校総合体育大会を顧みて …… 88



あいさつ

熊本県高等学校体育連盟
会長　北井宏生

高校生にとって最高で最大のスポーツの祭典、「ひのくに新世紀総体」は炎天下の８月１日に開会し、台風接近が心配された20日に水泳競技の閉会式をもって全ての日程を無事終了することができました。

延べ16日間にわたる長丁場の大会には、全国各地から選び抜かれた選手・監督約33,000人が参加し、県内40市町村で28競技にわたり、熱戦につぐ熱戦が繰り広げられました。

また、県内の選手以外の約70,000人の高校生たちは、「一人一役運動」を展開し、企画からの提言をはじめ、手づくりお土産品づくりや大会補助、清掃作業、飾り花の育成など大会を支える役割を立派に果たしてくれました。

最近は、若者による重大な事件が多発し、何かにつけて注目される高校生でありますが、「ひのくに新世紀総体」はスポーツをとおして逞しく、健全に育っている元気な高校生の存在を広くアピールする良い機会になったものと思っております。

また、インターハイは、高校生にとって最も競技性の高い大会であり、最高級のプレイからはスポーツの素晴らしさを、そして勝っても涙、負けても涙のシーンからは心打たれる感動を覚え、あらためてスポーツの良さと意義を感じたものでした。

本県高体連としましては、２年前に開催された「未来国体」から間がなく、やや取り組みの遅れもありましたし、競技力にも不安を残す中での大会でありました。しかし、地元の大声援に後押しされた本県選手は、団体７、個人８と計15の優勝を飾り、８位以内の入賞数は93にも上る好成績をおさめることができました。大会の成功には地元選手の活躍は不可欠でありますが、よくぞ期待に応えて大会を盛り上げてくれたと思っています。

しかし、全てが良いことばかりではなく、私どもの力不足から暑さ対策や開会式のあり方に課題を残すことになり、心苦しく思っている次第です。このことにつきましては、全国の高体連関係者の皆さん方と共に今後考えていくことができればと思う次第です。

終わりになりましたが、長年にわたりご指導いただいた全国高体連はもとより、県実行委員会並びに会場地市町村実行委員会、関係機関・団体の方々の御協力と御理解に心より感謝とお礼を申し上げ挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



あいさつ

平成13年度全国高等学校総合体育大会
八代市・宮原町・竜北町実行委員会代表
八代市長　沖田嘉典

「このとき君が輝き風になる」の大会スローガンのもと、全国各地から多数の選手・監督並びに役員の皆様方を八代市にお迎えし開催された。平成13年度全国高等学校総合体育大会（ひのくに新世紀総体）のバドミントン競技大会は、すばらしいプレーの連続と数多くのドラマを生み、感動と感激を残し、成功裡のうちに終了することができました。

これもひとえに、㈶全国高等学校体育連盟バドミントン競技専門部をはじめ関係競技団体など、本大会成功に向けて多大なご尽力をいただきました関係者の熱意と多大なる市民のご支援の賜物であり、心から感謝申し上げます。

選手の皆様は、母校の栄誉と郷土の誇りを担って、連日猛暑の中、高校生らしい純粋でさわやかな態度で、日頃の練習で培った力と技を遺憾なく発揮され、観戦された多くの人々に深い感銘と感動を与えてくれました。

また、この高校総体は自分たちの大会であるという認識のもと「一人一役」を合い言葉に、多くの高校生が、それぞれの分野で一生懸命大会運営を陰で支えていただきました。この活躍は、決して出場選手に劣らぬものであり、青春の１ページを飾るにふさわしい内容であると思っております。

さらに、華やかな大会の陰で大会運営を支えていただいた多くの競技・運営役員の皆様にも厚くお礼申し上げます。

本市といたしましては、平成13年度全国高等学校総合体育大会で得られた感動や感激を市民の思い出として残し、将来へのエネルギーとするとともに、この大会を契機として、今まで以上に地域スポーツや生涯スポーツの振興に生かして参りたいと存じますので、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げあいさつとします。

男子学校対抗 優勝・準優勝

高松宮賜杯





文部科学大臣杯



㈶日本バドミントン協会優勝旗



㈶全国高等学校体育連盟会長杯



㈶全国高等学校体育連盟準優勝盾

女子学校対抗　優勝・準優勝

高松宮妃賜杯





文部科学大臣杯



㈶日本バドミントン協会優勝旗



㈶全国高等学校体育連盟会長杯



㈶全国高等学校体育連盟準優勝盾

男子 ダブルス シングルス 優勝・準優勝

ダブルス優勝



シングルス優勝



ダブルス準優勝



シングルス準優勝



女子 ダブルス シングルス 優勝・準優勝

ダブルス優勝



シングルス優勝



ダブルス準優勝



シングルス準優勝



大会準備



パソコンリハーサル



手づくり記念品展示



がんぺき綱引大会



プランター贈呈式



豚汁サービス

ひなまつり女子駅伝

開会式



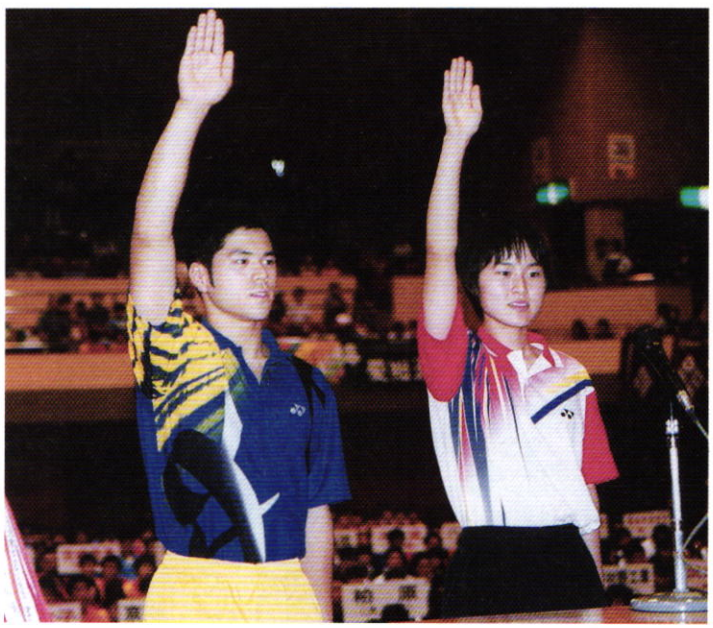
開会宣言
熊本県高等学校体育連盟
バドミントン専門部長　佐藤　信衛



(財)全国高等学校体育連盟
バドミントン専門部長　保坂　和也



激励のことば
熊本県バドミントン協会会長　松本　孝一



選手宣誓　（左村正和／熊本県立八代東高等学校）
（福間綾子／熊本信愛女学院高等学校）



(財)日本バドミントン協会会長　櫻内　義雄



歓迎のことば
八代市長　沖田　嘉典



歓迎のことば
熊本県立八代東高等学校　藤井　啓行



(財)日本バドミントン協会から八代市・宮原町・竜北町へ感謝状贈呈





高松宮・高松宮妃賜返還





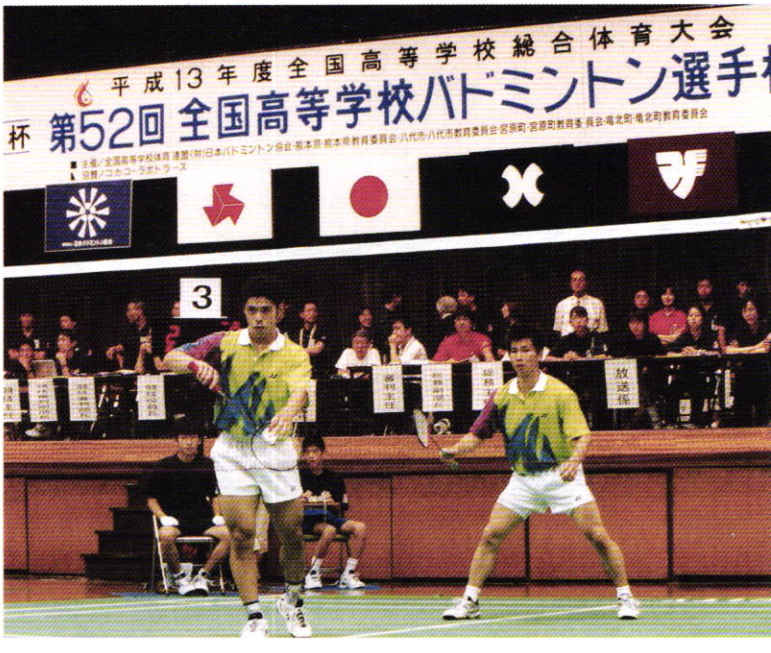
ブラスバンド（熊本県立八代高等学校）




Go for Broke
埼玉栄
八代東

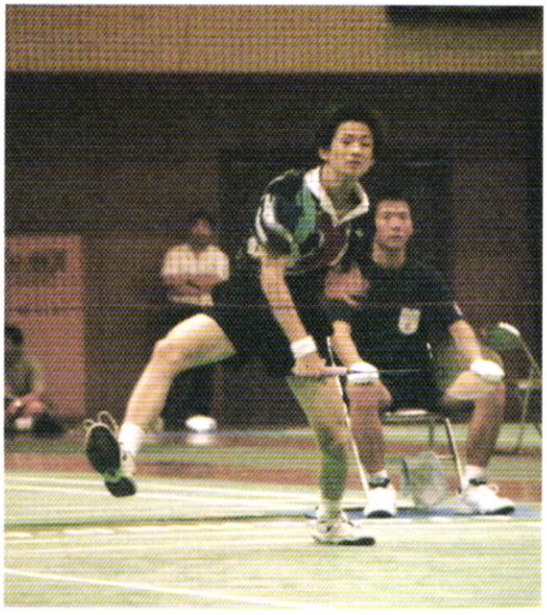
競技


Coca-Cola
コカ・コーラは全国高校総体の協賛企業です
6


平成13年度全国高等学校総合体育大会
第52回 全国高等学校バドミントン選手
3
放送係




関東第一







BADMINTON

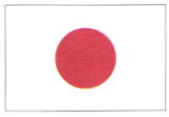




皇太子殿下御視察













アトラクション



表彰式



男子学校対抗優勝（関東第一高等学校）





女子学校対抗優勝（青森山田高等学校）





ダブルス１～３位



男子ダブルス優勝
平田典靖・劉　志遠（高岡工芸高等学校）





女子ダブルス優勝
金上路子・佐野志緒梨
（聖ウルスラ学院高等学校）



シングルス１～３位



男子シングルス優　勝池田雄一（関東第一高等学校）



女子シングルス優勝　楊　藹　琳（青森山田高等学校）



地元出場　八代東高等学校　男子学校対抗準優勝







大 会 日 程

種 別	月 日	内 容	場 所	開始時刻
会 議	7月30日(月)	常任委員会	やつしろハーモニーホール	16：00
	7月31日(火)	専門部長・委員長会議		10：00
		監督会議		13：00
開会式	8月1日(水)	総合開会式	熊本県民総合運動公園陸上競技場（KKWING）	9：52
		バドミントン競技開会式	八代市総合体育館	15：00
競 技	8月2日(木)	学校対抗 1回戦～3回戦	【男子】 八代市総合体育館 八代工業高校体育館 八代東高校体育館 【女子】 八代高校体育館 八代白百合学園高校体育館 宮原町民体育館 竜北町体育センター	9：00
競 技 表 彰	8月3日(金)	学校対抗 準々決勝～決勝 学校対抗表彰式	【男子・女子】 八代市総合体育館	9：00
競 技	8月4日(土)	個人対抗 ダブルス 1回戦～準々決勝	【男子】 八代市総合体育館 八代工業高校体育館 八代東高校体育館 【女子】 八代高校体育館 八代白百合学園高校体育館 宮原町民体育館 竜北町体育センター	9：00
	8月5日(日)	個人対抗 シングルス 1回戦～準々決勝	【男子】 八代市総合体育館 八代工業高校体育館 八代東高校体育館 【女子】 八代高校体育館 八代白百合学園高校体育館 宮原町民体育館 竜北町体育センター	9：00
競 技 表 彰 閉会式	8月6日(月)	個人対抗 ダブルス シングルス 準決勝～決勝 個人対抗表彰式 バドミントン競技閉会式	【男子・女子】 八代市総合体育館	9：00

開会式実施要項

1　期　日　　平成１３年８月１日（水）　１５：００～
2　会　場　　八代市総合体育館
3　式次第

	時刻(所要時間：分)	次　第	登　壇　者	備　考
1	14：15～14：45	選　手　集　合		選手集合所
2	14：55	来賓・大会役員着席		準備完了確認
3	15：00（1）	開　式　通　告		ファンファーレ
4	15：01（30）	選　手　入　場		
5	15：31（1）	開　会　宣　言	大会副委員長	ファンファーレ
6	15：32（2）	国　旗　儀　礼		国歌
7	15：34（10）	優勝杯・優勝旗返還	大会委員長・(財)日バ協会	得賞歌
8	15：44（2）	大会会長あいさつ	大　会　会　長	
9	15：46（2）	大会委員長あいさつ	大　会　委　員　長	
10	15：48（2） （3）	歓　迎　の　こ　と　ば	八　代　市　長 生　徒　代　表	
11	15：53（2）	激　励　の　こ　と　ば	熊本県バドミントン協会会長	
12	15：55（2）	選　手　宣　誓	大会委員長・選手代表	ファンファーレ
13	15：57（5）	連続出場校表彰	大　会　委　員　長	得賞歌
14	16：02（3）	高校生一人一役委員会手作り記念品贈呈	生　徒　代　表	得賞歌
15	16：05（3）	感　謝　状　贈　呈	(財)日本バドミントン協会	得賞歌
16	16：08（1）	閉　式　通　告		ファンファーレ
17	16：10（10）	ア　ト　ラ　ク　シ　ョ　ン	砥原子供会大鞘名所保存会	ファンファーレ
18	16：19	監督・選手退場		ＢＧＭ

4　要　領
（1）学校対抗出場校の受付（監督・コーチ・マネージャー・選手）は、13：30～14：40に１階ロビーで次の８地区に分けて行う。
①北海道・東北　②関東　③北信越　④東海　⑤近畿　⑥中国　⑦四国　⑧九州
（2）賜杯等返還者選手は、14：20までにステージに集合すること。
（3）宣誓者は、壇上に登り宣誓する。
（4）監督・選手等の荷物は、各学校で管理すること。

学校対抗表彰式実施要項

1　期　日　　平成１３年８月３日（金）競技終了後（16：30～　予定）
2　会　場　　八代市総合体育館
3　式次第

	時刻(所要時刻：分)	次　第	登　壇　者	備　考
1	16：20	来賓・大会役員着席		
2	16：30（1）	開式通告		ファンファーレ
3	16：31（2）	監督・選手入場		行進曲
4	16：33（2）	成績発表	競技役員長	
5	16：35（15）	表彰	授与者	得賞歌
6	16：50（1）	閉式通告		ファンファーレ
7	16：51	監督・選手退場		行進曲

4　要　領
（1）表彰はすべてステージ上で行う。
（2）優勝校・準優勝校の表彰は男女同時に行う。第３位校の表彰は、男女別に２校同時に行う。
（3）被表彰者は16：20（表彰式開始10分前）までに選手集合所（小アリーナ）に集合する。

個人対抗表彰式・閉会式実施要項

1　期　日　　平成１３年８月６日（月）競技終了後（13：30～　予定）
2　会　場　　八代市総合体育館
3　式次第

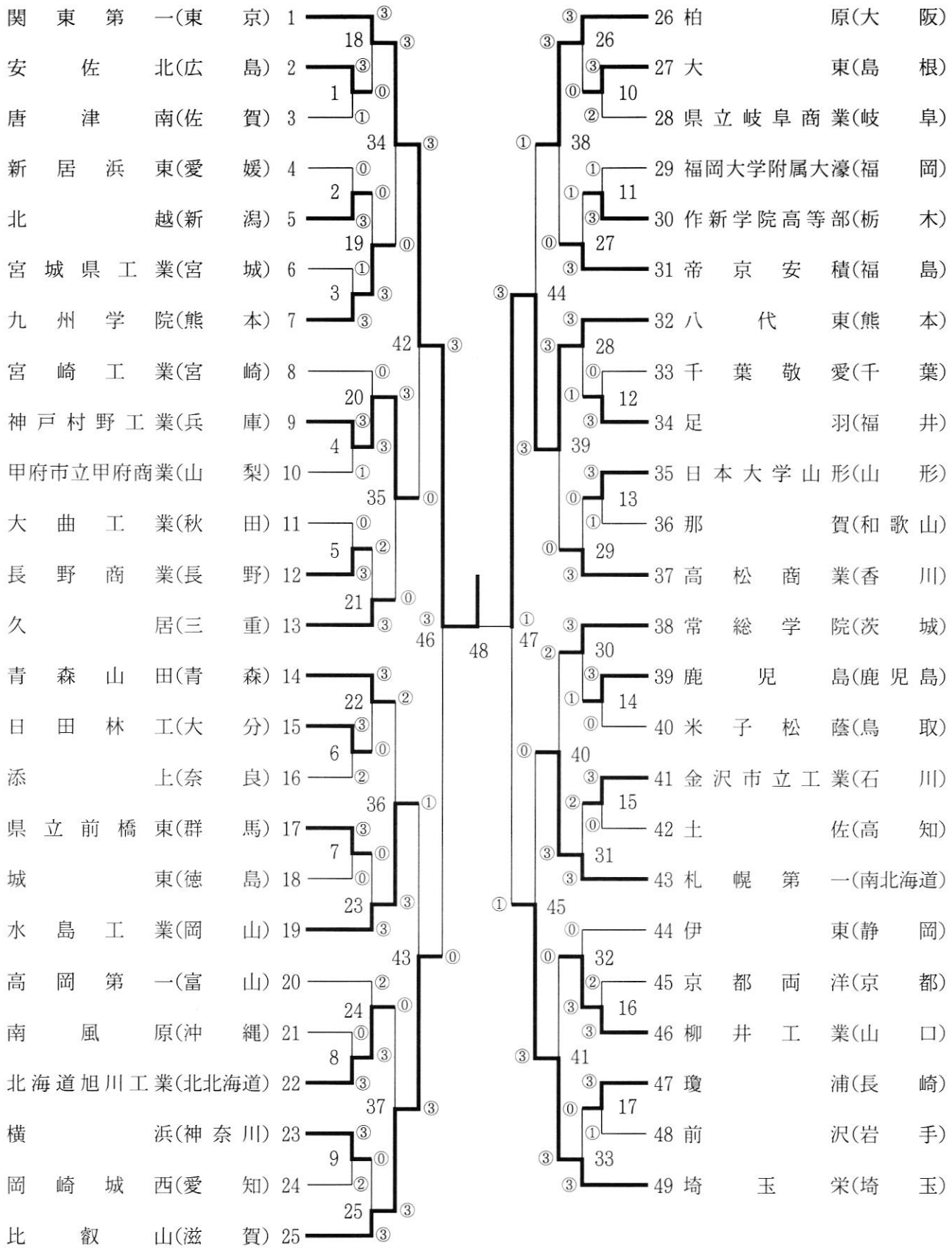
	時刻(所要時刻：分)	次　第	登　壇　者	備　考
1	13：20	来賓・大会役員着席		
2	13：30（1）	開式通告		ファンファーレ
3	13：31（2）	監督・選手入場		行進曲
4	13：33（2）	成績発表	競技役員長	
5	13：35（15）	表彰	授与者	得賞歌
6	13：50（2）	大会委員長あいさつ	大会委員長	
7	13：52（1）	開催地あいさつ	八代市・宮原町・竜北町代表	
8	13：53（1）	国旗儀礼		君が代
9	13：54（1）	閉会宣言	大会副委員長	ファンファーレ
10	13：55（1）	閉式通告		
11	13：56	監督・選手退場		行進曲

4　要　領
（1）表彰はすべてステージ上で行う。
（2）男子ｼﾝｸﾞﾙｽ・女子ｼﾝｸﾞﾙｽ・男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ・女子ﾀﾞﾌﾞﾙｽの順で、優勝者、準優勝者、第３位の４名（４組）を順に表彰する。
（3）被表彰者は13：20（表彰式開始10分前）までに選手集合所（小アリーナ）に集合する。

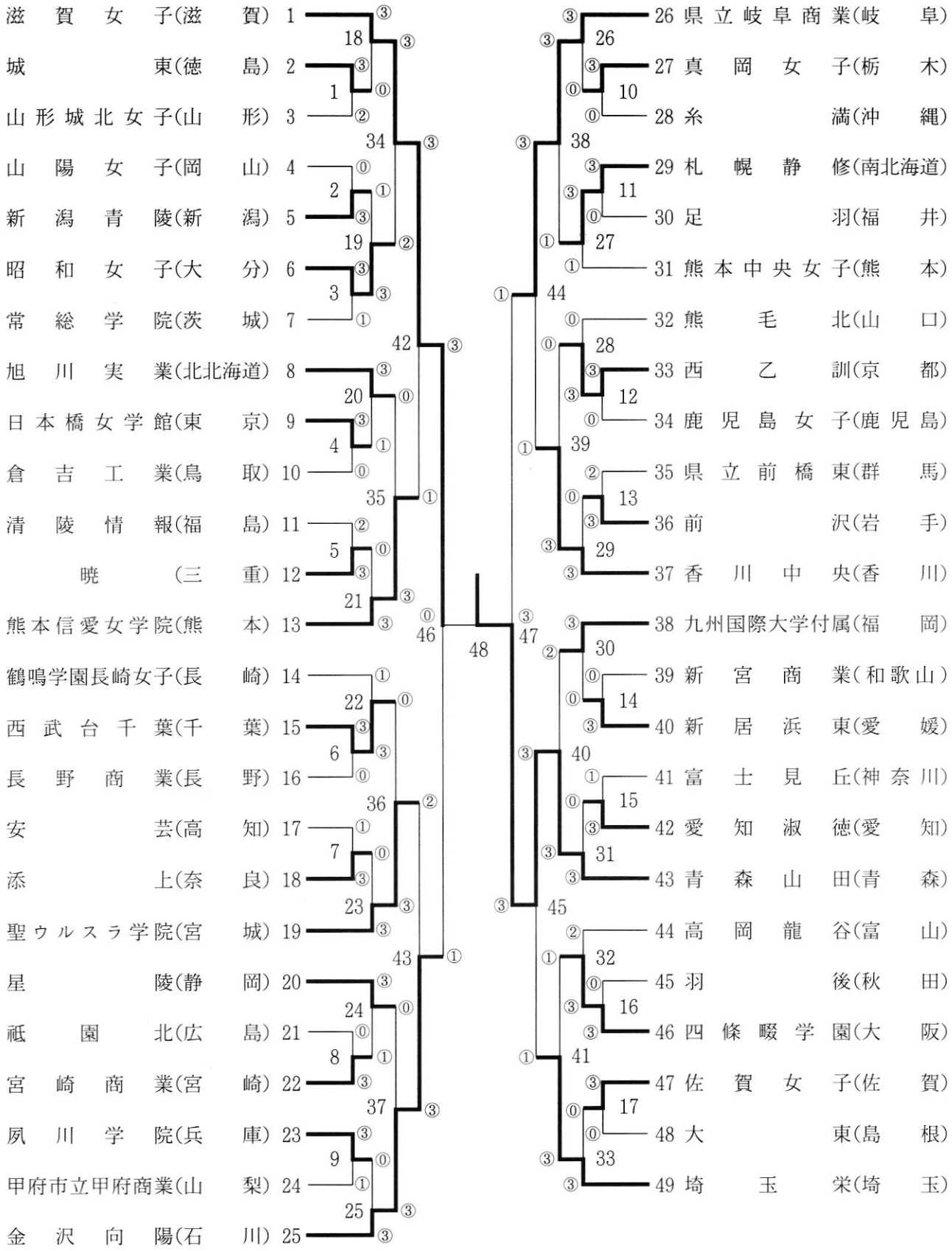
競技成績一覧表

競技種目	順位	被表彰者（校）名	都道府県名
学校対抗 男子	1	関東第一高等学校	東京都
	2	熊本県立八代東高等学校	熊本県
	3	延暦寺学園比叡山高等学校	滋賀県
		埼玉栄高等学校	埼玉県
学校対抗 女子	1	青森山田高等学校	青森県
	2	滋賀女子高等学校	滋賀県
	3	岐阜県立岐阜商業高等学校	岐阜県
		金沢向陽高等学校	石川県
個人対抗 男子ダブルス	1	平田　典靖・劉　　志遠（高岡工芸高等学校）	富山県
	2	佐伯　浩一・麻生　将豊（水島工業高等学校）	岡山県
	3	鈕　佳　平・長原　克博（青森山田高等学校）	青森県
		佐藤　孝一・山浦　尚仁（関東第一高等学校）	東京都
個人対抗 女子ダブルス	1	金上　路子・佐野志緒梨（聖ウルスラ学院高等学校）	宮城県
	2	楊　藹　琳・廣瀬栄理子（青森山田高等学校）	青森県
	3	潮田　玲子・春田　衣麻（九州国際大学付属高等学校）	福岡県
		服部　麻衣・倉満　一美（昭和女子高等学校）	大分県
個人対抗 男子シングルス	1	池田　雄一（関東第一高等学校）	東京都
	2	鈕　佳　平（青森山田高等学校）	青森県
	3	劉　　志遠（高岡工芸高等学校）	富山県
		佐伯　浩一（水島工業高等学校）	岡山県
個人対抗 女子シングルス	1	楊　藹　琳（青森山田高等学校）	青森県
	2	刘　　晶（高岡龍谷高等学校）	富山県
	3	多谷　郁恵（滋賀女子高等学校）	滋賀県
		廣瀬栄理子（青森山田高等学校）	青森県

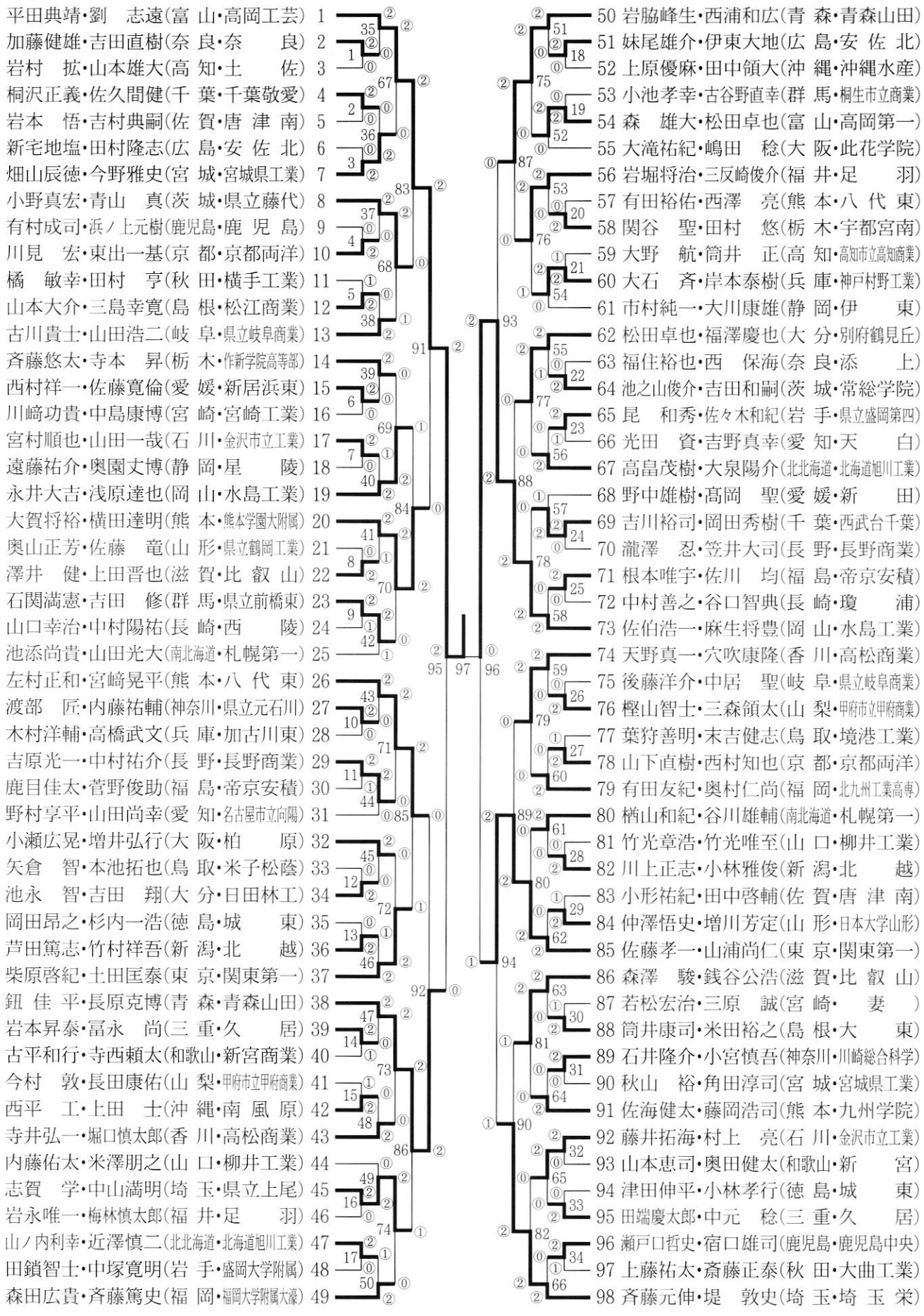
男子学校対抗 組合せ表(BT-49)



女子学校対抗 組合せ表(GT-49)



男子個人対抗 ダブルス 組合せ表(BD-98)

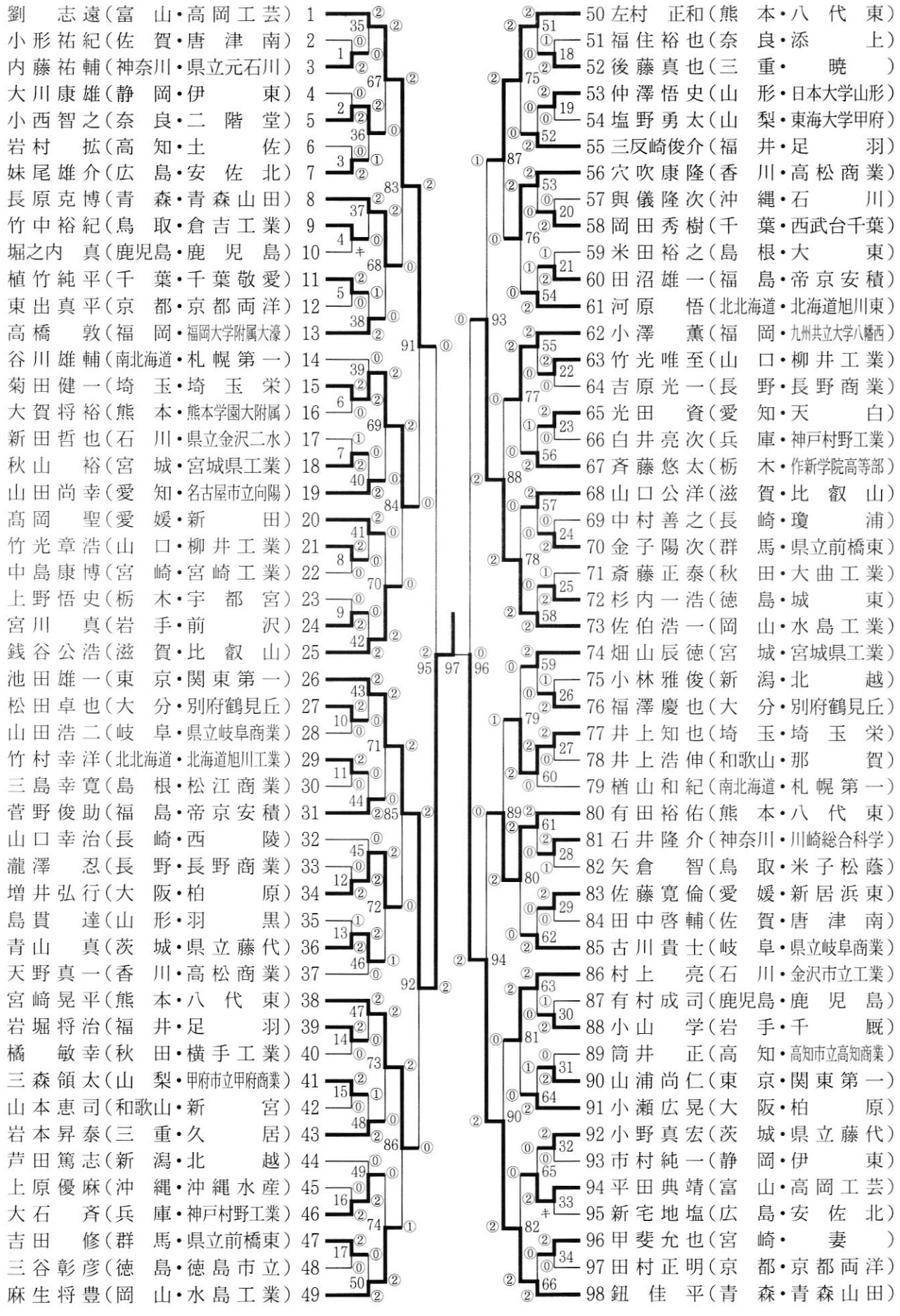


女子個人対抗 ダブルス 組合せ表(GD-98)

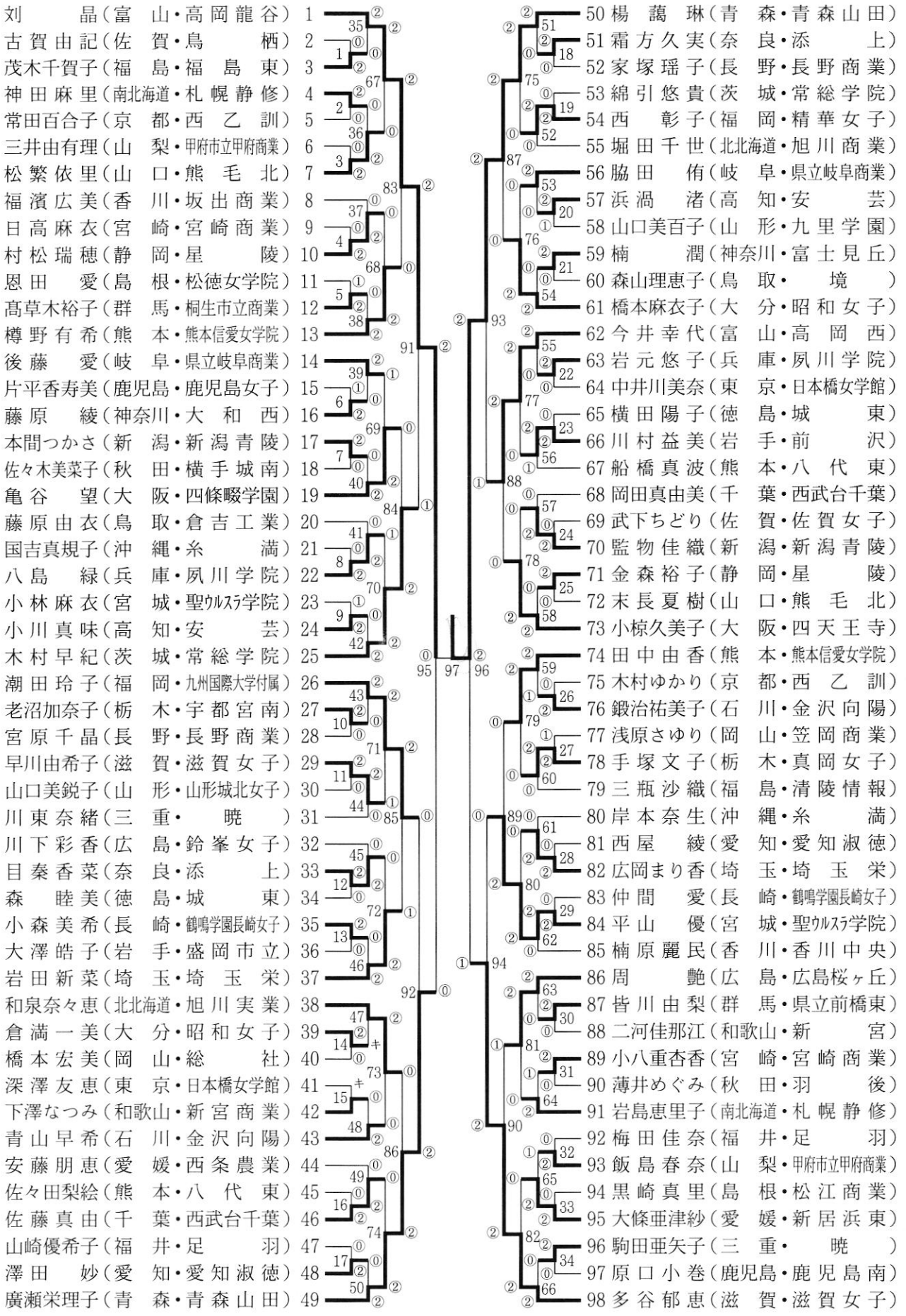
楊 藹 琳・廣瀬栄理子(青 森・青森山田) 1
片平香寿美・下和田真佳(鹿児島・鹿児島女子) 2
奥田恵理・山本奈津子(兵 庫・夙川学院) 3
佐藤真由・小池温子(千 葉・西武台千葉) 4
岩田奈紀沙・新田奈々(島 根・大 東) 5
大野景子・本間つかさ(新 潟・新潟青陵) 6
澤田 妙・西屋 綾(愛 知・愛知淑徳) 7
楠原麗民・明石光世(香 川・香川中央) 8
末長夏樹・末長 南(山 口・熊 毛 北) 9
佐々木美菜子・泉谷真理子(秋 田・横手城南) 10
佐々野梨絵・仲間 愛(長 崎・鶴鳴学園長崎女子) 11
楠 潤・筒井さやか(神奈川・富士見丘) 12
佐伯美沙都・刘 晶(富 山・高岡龍谷) 13
西塚 司・田島朝美(宮 城・聖ｳﾙｽﾗ学院) 14
森山理恵子・末吉 都(鳥 取・ 境) 15
桃島のぞみ・武下ちどり(佐 賀・佐賀女子) 16
高橋 彩・湯谷沙耶花(京 都・ 桂) 17
皆川由梨・山蔭 愛(群 馬・県立前橋東) 18
和泉奈々恵・平林亜希(北北海道・旭川実業) 19
宮田紗里・米田明美(熊 本・熊本中央女子) 20
小鍛治絵里・柳町百合(福 井・勝 山) 21
森 睦美・岡本万輝(徳 島・城 東) 22
加藤 恵・塩澤彩子(静 岡・星 陵) 23
三井由有理・飯島春奈(山 梨・甲府市立甲府商業) 24
小椋久美子・宮崎優花(大 阪・四天王寺) 25
福間綾子・金建有香(熊 本・熊本信愛女学院) 26
手塚文子・安達友里(栃 木・真岡女子) 27
永吉智加・三宅知佳(奈 良・添 上) 28
大條亜津紗・井上亜沙美(愛 媛・新居浜東) 29
山口美鋭子・齋藤 愛(山 形・山形城北女子) 30
宮原千晶・金井由美(長 野・長野商業) 31
清水陽子・綿引悠貴(茨 城・常総学院) 32
本部亜由美・川越友美(宮 崎・日章学園) 33
川村益美・千葉孝美(岩 手・前 沢) 34
岡崎あかね・岡本和美(岡 山・山陽女子) 35
陣田佳奈・駒田亜矢子(三 重・ 暁) 36
山田紘実・田村幸代(福 岡・九州国際大学付属) 37
後藤 愛・後藤 舞(岐 阜・県立岐阜商業) 38
磯下由貴子・磯下理恵子(埼 玉・越 谷 南) 39
福吉 恵・鈴石望美(福 島・帝京安積) 40
三条幸菜・大北朱美(滋 賀・滋賀女子) 41
具志堅真紀子・神里有美(沖 縄・那 覇 西) 42
周 艶・高橋慶子(広 島・広島桜ヶ丘) 43
川合千代・鈴木ことみ(南北海道・とわの森三愛) 44
横手洋子・曽和展恵(和歌山・伊 都) 45
中野 愛・井村幸奈(高 知・清和女子) 46
青山早希・通次尚美(石 川・金沢向陽) 47
田中 愛・青木徳恵(東 京・日本橋女学館) 48
服部麻衣・倉満一美(大 分・昭和女子) 49

宇津早也香・小森美希(長 崎・鶴鳴学園長崎女子) 50
監物佳織・田中綾佳(新 潟・新潟青陵) 51
兼子めぐみ・松本有香里(栃 木・小山城南) 52
霜方久実・目秦香菜(奈 良・添 上) 53
小磯彰子・山下幸子(鹿児島・鹿 児 島) 54
佐伯綾子・安藤朋恵(愛 媛・西条農業) 55
今別府靖代・杉谷淳美(青 森・青森山田) 56
岡田真由美・岡戸陽子(千 葉・西武台千葉) 57
松繁依里・松尾杏澄(山 口・熊 毛 北) 58
山下美華・東 志乃(和歌山・耐 久) 59
橋本麻衣子・芦原 智(大 分・昭和女子) 60
林 裕佳・脇田 侑(岐 阜・県立岐阜商業) 61
潮田玲子・春田衣麻(福 岡・九州国際大学付属) 62
鈴木絵美・鶴見麻衣(神奈川・大 和 西) 63
浜渦 渚・小川真味(高 知・安 芸) 64
松本千春・山中 恵(三 重・宇治山田商業) 65
大橋 史・鈴木礼奈(福 島・清陵情報) 66
梅田佳奈・山崎優希子(福 井・足 羽) 67
岡本望良・岡野あゆみ(茨 城・常総学院) 68
齊藤 南・村上 桂(岩 手・盛岡市立) 69
藤原由衣・信組絵美(鳥 取・倉吉工業) 70
丸岡智子・亀谷 望(大 阪・四條畷学園) 71
吉村征美・前田美順(熊 本・熊本中央女子) 72
岩島恵里子・阿野加代子(南北海道・札幌静修) 73
小池由子・広岡まり香(埼 玉・埼 玉 栄) 74
村松瑞穂・金森裕子(静 岡・星 陵) 75
川下彩香・江角真美子(広 島・鈴峯女子) 76
三好梨恵・福井理絵(佐 賀・佐賀女子) 77
水江真貴子・宮崎景子(石 川・金沢向陽) 78
金上路子・佐野志緒梨(宮 城・聖ｳﾙｽﾗ学院) 79
福濱広美・楠 尚子(香 川・坂出商業) 80
松田紀子・佐々木智子(山 形・山形城北女子) 81
岸本奈生・国吉真規子(沖 縄・糸 満) 82
高草木裕子・坂口陽子(群 馬・桐生市立商業) 83
八島 緑・岩元悠子(兵 庫・夙川学院) 84
今井幸代・今泉智美(富 山・高 岡 西) 85
浅原さゆり・黒田香織(岡 山・笠岡商業) 86
薄井めぐみ・武本紀子(秋 田・羽 後) 87
三森美緒・伊東沙紀(山 梨・甲府湯田) 88
木村ゆかり・高橋紗里(京 都・西 乙 訓) 89
菅原美貴・堀田千世(北北海道・旭川商業) 90
船橋真波・吉永明日香(熊 本・八 代 東) 91
日高麻衣・小八重杏香(宮 崎・宮崎商業) 92
横田陽子・谷沙弥香(徳 島・城 東) 93
深澤友恵・横田真澄(東 京・日本橋女学館) 94
小山明子・家塚瑶子(長 野・長野商業) 95
勝部茜恵・青木 優(島 根・出 雲) 96
所 美穂・小椋しのぶ(愛 知・市邨学園) 97
多谷郁恵・早川由希子(滋 賀・滋賀女子) 98

男子個人対抗 シングルス 組合せ表(BS-98)



女子個人対抗 シングルス 組合せ表(GS-98)



学校対抗戦選手変更等一覧

プログラムページ	訂正区分	種目・その他	都道府県名	学校名	訂正前	訂正後
P46・P48	誤字	男子ダブルス	秋田県	横手工業	橘　敏行	橘　敏幸
P46・P48	誤字	男子ダブルス	秋田県	横手工業	秋田・県立横手工業	秋田・横手工業
P94	誤字	女子選手名簿	埼玉県	埼玉栄	広岡まり香 2TDS	広岡まり香 3TDS
P94	誤字	女子選手名簿	埼玉県	埼玉栄	小池　由子 3TD	小池　由子 2TD
P100	誤字	栄光のあと	宮城県	宮城県立工業	(第17回 男単2位) 宮城工	(第17回 男単2位) 宮城県工
P100	誤字	栄光のあと	宮城県	宮城県立工業	(第17回 男複2位) 宮城工	(第17回 男複2位) 宮城県工
P104	誤字	栄光のあと	茨城県	常総学院	(第45回 男単2位) 氷山　晴隆	(第45回 男単2位) 永山　晴隆
P105	誤字	栄光のあと	宮城県	宮城県工業	(第49回 男単3位) 三上　紘由	(第45回 男単2位) 永山　紘由
P105	誤字	栄光のあと	東京都	日本橋女学館	(第49回 女複2位) 日本橋女学院	(第49回 女複2位) 日本橋女学館
P90	監督変更	男子学校対抗	群馬県	前橋東	横堀　嘉広	今井　勇司
P94	監督変更	女子学校対抗	栃木県	宇都宮南	遠井　努	谷　温子
P94	監督変更	女子学校対抗	群馬県	前橋東	今井　勇司	石原　正之
P91	コーチ変更	男子学校対抗	千葉県	千葉敬愛	松浦　郁実	田中　康二
P91	コーチ変更	男子学校対抗	静岡県	伊東	大竹　進介	木部　匡哉
P92	コーチ変更	男子学校対抗	京都府	京都両洋	中村　裕介	小島　博幸
P92	コーチ変更	男子学校対抗	島根県	大東	栗　英剛	黒田　洋二
P93	コーチ変更	男子学校対抗	熊本県	八代東	五島雄一郎	村﨑　孝文
P95	コーチ変更	女子学校対抗	新潟県	新潟青陵	髙木　麻実	佐藤　秀夫
P95	コーチ変更	女子学校対抗	石川県	金沢向陽	山口　真美	田村　真夕
P95	コーチ変更	女子学校対抗	岐阜県	県立岐阜商業	な　し	尾藤　伸治
P97	コーチ変更	女子学校対抗	長崎県	長崎女子	山口　沙綾	栁川　正紀
P97	コーチ変更	女子学校対抗	宮崎県	宮崎商業	猪崎　章二	廣田　彰
P90	マネージャー変更	男子学校対抗	群馬県	前橋東	田中知彩都	蛭沼　郁美
P91	マネージャー変更	男子学校対抗	千葉県	千葉敬愛	北原　良樹	松浦　郁実
P95	マネージャー変更	女子学校対抗	石川県	金沢向陽	梨木　春花	山口　真美

プログラムページ	訂正区分	種目・その他	都道府県名	学校名	訂正前	訂正後
P90	選手変更	男子学校対抗	宮城県	宮城県工業	角田　淳司	熊坂　昌彦
P91	選手変更	男子学校対抗	山梨県	甲府市立甲府商業	長田　康佑	前島　　智
P91	マネージャー変更	男子学校対抗	山梨県	甲府市立甲府商業	前島　　智	長田　康佑
P91	選手変更	男子学校対抗	長野県	長野商業	小山　千尋	大塚　雄太
P91	マネージャー変更	男子学校対抗	長野県	長野商業	大塚　雄太	小山　千尋
P91	選手変更	男子学校対抗	静岡県	伊　東	植松　正太	大川功太郎
P91	マネージャー変更	男子学校対抗	静岡県	伊　東	大川功太郎	植松　正太
P93	選手変更	男子学校対抗	福岡県	福岡大学付属大濠	木須　貴継	古賀　恭介
P93	マネージャー変更	男子学校対抗	福岡県	福岡大学付属大濠	古賀　恭介	木須　貴継
P93	選手変更	男子学校対抗	長崎県	瓊　浦	倉本　琢磨	石井　雄樹
P93	マネージャー変更	男子学校対抗	長崎県	瓊　浦	石井　雄樹	倉本　琢磨
P94	選手変更	女子学校対抗	茨城県	常総学院	原田　香里	櫻井　里美
P94	マネージャー変更	女子学校対抗	茨城県	常総学院	櫻井　里美	原田　香里
P95	選手変更	女子学校対抗	東京都	日本橋女学館	深澤　友恵	村山　怜奈
P95	マネージャー変更	女子学校対抗	東京都	日本橋女学館	村山　怜奈	深澤　友恵
P95	選手変更	女子学校対抗	山梨県	甲府市立甲府商業	福井まゆみ	杉田　裕美
P95	マネージャー変更	女子学校対抗	山梨県	甲府市立甲府商業	杉田　裕美	福井まゆみ
P96	選手変更	女子学校対抗	島根県	大　東	川崎いづみ	岩田　由加
P96	マネージャー変更	女子学校対抗	島根県	大　東	岩田　由加	川崎いづみ
P96	選手変更	女子学校対抗	香川県	香川中央	坂本　汐里	下野　聖奈
P96	マネージャー変更	女子学校対抗	香川県	香川中央	下野　聖奈	坂本　汐里
P97	選手変更	女子学校対抗	福岡県	九州国際大学付属	坂井　美幸	坂本　朋子
P97	マネージャー変更	女子学校対抗	福岡県	九州国際大学付属	坂本　朋子	戸田真衣子
P97	選手変更	女子学校対抗	大分県	昭和女子	北　　彩	末綱　郁子
P97	マネージャー変更	女子学校対抗	大分県	昭和女子	末綱　郁子	北　　彩
P92	コーチ変更	男子学校対抗	鳥取県	米子松蔭	な　し	渡部　茂樹

男子　学校対抗戦(BT)

1回戦

BT 1	安佐北（広島）		3 － 1		唐津南（佐賀）
S1	伊東大地	2	15－10 15－8	0	吉村典嗣
D1	田村隆志 冨田直志	1	8－15 15－8 11－15	2	小形祐紀 田中啓輔
D2	妹尾雄介 松本祐太朗	2	15－7 15－5	0	岩本悟 岩本芳啓
S2	田村隆志	2	15－9 15－6	0	小形祐紀
S3	妹尾雄介				田中啓輔

BT 2	北越（新潟）		3 － 0		新居浜東（愛媛）
S1	太田博和	2	15－12 15－11	0	中山翔平
D1	川上正志 小林雅俊	2	15－2 15－5	0	高橋伸一 近藤直人
D2	芦田篤志 竹村祥吾	2	15－4 15－9	0	西村祥一 佐藤寛倫
S2	堂下智寛				西村祥一
S3	芦田篤志				佐藤寛倫

BT 3	九州学院（熊本）		3 － 1		宮城県工業（宮城）
S1	大島一央	2	15－3 15－5	0	今野博隆
D1	佐海健太 境目大輔	2	15－4 15－2	0	熊坂昌彦 舩山雅史
D2	椎屋政信 高木慎也	0	6－15 5－15	2	畑山辰徳 今野雅史
S2	佐海健太	2	5－15 15－1 15－2	1	秋山裕
S3	浅野恵太				畑山辰徳

BT 4	神戸村野工業（兵庫）		3 － 1		甲府市立甲府商業（山梨）
S1	岡本昌晃	0	11－15 5－15	2	三森領太
D1	大石斉 岸本泰樹	2	17－14 15－5	0	斉藤茂 佐藤建司
D2	白井亮次 細川泰大	2	15－6 15－7	0	今村敦 樫山智士
S2	岸本泰樹	2	15－7 15－3	0	深澤孝幸
S3	大石斉				樫山智士

BT 5	長野商業（長野）		3 － 0		大曲工業（秋田）
S1	瀧澤忍	2	15－3 15－11	0	井上瑞基
D1	吉原光一 中村祐介	2	15－4 15－4	0	斎藤正泰 上藤祐太
D2	松澤隆司 菊地徹	2	15－13 15－11	0	佐藤卓也 伊藤貴宣
S2	吉原光一				加藤大樹
S3	中村祐介				斎藤正泰

BT 6	日田林工（大分）		3 － 2		添上（奈良）
S1	吉田翔	2	15－2 15－8	0	池田浩志
D1	小塚孝 重石修平	0	3－15 7－15	2	福住裕也 西保海
D2	池永智 梶原将志	2	15－10 15－5	0	小田景 春名和道
S2	高松泰	0	13－15 6－15	2	福住裕也
S3	池永智	2	5－15 15－7 15－12	1	西保海

男子　学校対抗戦(BT)

1回戦

BT 7	県立前橋東（群馬）		3	—	0		城東（徳島）
S1	山川貴弘	2	15	15		0	増田論司
			— 8	— 3			
D1	吉田修 石関満憲	2	15 — 4 15 — 6			0	岡田昴之 杉内一浩
D2	金子陽次 江泉享哉	2	15 — 3 15 — 6			0	津田伸平 小林孝行
S2	吉田修						岡田昴之
S3	金子陽次						杉内一浩

BT10	大東（島根）		3	—	2		県立岐阜商業（岐阜）
S1	秦岡雅憲	2	15	15		0	今藤康裕
			— 7	— 5			
D1	野々村一彦 森本和則	0	4 — 15 5 — 15			2	古川貴士 山田浩二
D2	筒井康司 米田裕之	2	15 — 4 15 — 9			0	野田和伸 横井宏祈
S2	筒井康司	0	16 — 17 12 — 15			2	古川貴士
S3	米田裕之	2	4 — 15 15 — 10 15 — 5			1	山田浩二

BT 8	北海道旭川工業（北北海道）		3	—	0		南風原（沖縄）
S1	山本祥平	2	15	15		0	仲原迅
			— 3	— 2			
D1	高畠茂樹 大泉陽介	2	15 — 5 15 — 9			0	西平工 上田士
D2	山ノ内利幸 近澤慎二	2	11 — 15 15 — 13 15 — 4			1	宮城英人 城間満
S2	竹村幸洋						西平工
S3	高畠茂樹						宮城英人

BT11	作新学院高等部（栃木）		3	—	1		福岡大学附属大濠（福岡）
S1	佐藤孝弘	0	14	3		2	高橋敦
			— 17	— 15			
D1	青木勇 酒井亮太	2	15 — 12 15 — 12			0	諸熊力 松崎清正
D2	斉藤悠太 寺本昇	2	10 — 15 15 — 9 15 — 2			1	森田広貴 斉藤篤史
S2	寺本昇	2	15 — 11 15 — 7			0	下向祥悟
S3	斉藤悠太						森田広貴

BT 9	横浜（神奈川）		3	—	2		岡崎城西（愛知）
S1	有村康太	0	13	6		2	清水健介
			— 15	— 15			
D1	三ヶ田洋祐 尾形孝	2	15 — 3 15 — 5			0	杉山晶彦 松村直紀
D2	三橋司 長屋広樹	0	12 — 15 14 — 17			2	上柿拓也 加藤純一
S2	尾形孝	2	15 — 4 17 — 16			0	大矢友和
S3	三ヶ田洋祐	2	15 — 5 6 — 15 17 — 15			1	上柿拓也

BT12	足羽（福井）		3	—	0		千葉敬愛（千葉）
S1	大岡兄昌	2	15	15		0	川嶋太郎
			— 10	— 6			
D1	岩堀将治 三反崎俊介	2	11 — 15 15 — 7 15 — 11			1	植竹純平 阿久津翔
D2	岩永唯一 梅林慎太郎	2	15 — 10 15 — 5			0	桐沢正義 佐久間健
S2	三反崎俊介						植竹純平
S3	岩堀将治						佐久間健

男子　学校対抗戦(BT)

1回戦

BT13	日本大学山形 (山形)		3 － 1		那賀 (和歌山)
S1	伊藤　大	1	3 － 15 15 － 13 8 － 15	2	細川健太
D1	仲澤悟史 増川芳定	2	15 － 12 15 － 5 －	0	井上浩伸 松山伸一
D2	齋藤敬則 藤原佑介	2	4 － 15 15 － 1 15 － 6	1	山東裕也 白谷章
S2	仲澤悟史	2	15 － 1 15 － 1 －	0	松山伸一
S3	増川芳定		－ － －		井上浩伸

BT16	柳井工業 (山口)		3 － 2		京都両洋 (京都)
S1	山本貴仁	1	17 － 15 1 － 15 4 － 15	2	武村　仁
D1	竹光章浩 竹光唯至	2	15 － 9 15 － 3 －	0	山下直樹 西村知也
D2	内藤佑太 米澤朋之	2	15 － 9 15 － 7 －	0	川見　宏 東出一基
S2	竹光章浩	1	15 － 7 11 － 15 10 － 15	2	東出真平
S3	竹光唯至	2	15 － 2 15 － 9 －	0	山下直樹

BT14	鹿児島 (鹿児島)		3 － 0		米子松蔭 (鳥取)
S1	安楽翔一	2	15 － 0 15 － 0 －	0	野口貴史
D1	有村成司 浜ノ上元樹	2	15 － 13 17 － 15 －	0	矢倉　智 本池拓也
D2	鮫島良太 畠中翔太	2	17 － 14 15 － 10 －	0	畑　哲也 福間裕貴
S2	有村成司		－ － －		矢倉　智
S3	浜ノ上元樹		－ － －		本池拓也

BT17	瓊浦 (長崎)		3 － 1		前沢 (岩手)
S1	城代一弘	2	17 － 14 8 － 15 15 － 2	1	高橋竜也
D1	中村善之 谷口智典	2	15 － 11 15 － 9 －	0	佐藤勝利 伊從雄馬
D2	松尾剛史 山田　貢	1	15 － 12 9 － 15 13 － 15	2	宮川　真 藤田絢也
S2	中村善之	2	12 － 15 15 － 3 15 － 8	1	宮川　真
S3	松尾剛史		－ － －		藤田絢也

BT15	金沢市立工業 (石川)		3 － 0		土佐 (高知)
S1	山下幸司	2	15 － 2 15 － 8 －	0	岩﨑真之介
D1	藤井拓海 村上　亮	2	15 － 7 15 － 10 －	0	岩村　拡 山本雄大
D2	宮村順也 山田一哉	2	15 － 3 15 － 0 －	0	岡﨑耕平 植田英知
S2	村上　亮		－ － －		岩村　拡
S3	藤井拓海		－ － －		山本雄大

男子　学校対抗戦(BT)

2回戦

BT18	関東第一（東京）		3	—	0		安佐北（広島）
S1	朱　偉倫	2	15	15		0	新宅　献
			0	1			
			—	—			
D1	池田雄一	2	15	15		0	新宅地塩
	山浦尚仁		4	11			田村隆志
			—	—			
D2	佐藤孝一	2	15	15		0	妹尾雄介
	土田匡泰		3	8			松本祐太朗
			—	—			
S2	池田雄一		—				田村隆志
			—				
			—				
S3	新開慎士		—				妹尾雄介
			—				
			—				

BT19	九州学院（熊本）		3	—	0		北越（新潟）
S1	大島一央	2	15	15		0	堂下智寛
			0	4			
			—	—			
D1	佐海健太	2	15	15		0	川上正志
	境目大輔		9	2			小林雅俊
			—	—			
D2	藤岡浩司	2	15	15		0	芦田篤志
	椎屋政信		3	9			竹村祥吾
			—	—			
S2	佐海健太		—				小林雅俊
			—				
			—				
S3	浅野恵太		—				芦田篤志
			—				
			—				

BT20	神戸村野工業（兵庫）		3	—	0		宮崎工業（宮崎）
S1	白井亮次	2	15	15		0	井手　大
			2	8			
			—	—			
D1	大石　斉	2	15	15		0	川﨑功貴
	岸本泰樹		11	12			中島康博
			—	—			
D2	岡本昌晃	2	15	15		0	中尾大祐
	細川泰大		13	3			鬼高紘一
			—	—			
S2	大石　斉		—				中島康博
			—				
			—				
S3	岸本泰樹		—				川﨑功貴
			—				
			—				

BT21	久居（三重）		3	—	2		長野商業（長野）
S1	冨永　尚	2	15	15		0	松澤隆司
			0	8			
			—	—			
D1	田端慶太郎	0	7	5		2	吉原光一
	中元　稔		15	15			中村祐介
			—	—			
D2	岩本昇泰	2	15	15		0	瀧澤　忍
	内田侑希		5	12			笠井大司
			—	—			
S2	長田雄大	1	9	15		2	吉原光一
			15	12			
			13	15			
S3	岩本昇泰	2	15	15		0	瀧澤　忍
			12	12			
			—	—			

BT22	青森山田（青森）		3	—	0		日田林工（大分）
S1	宮崎賢治	2	15	15		0	吉田　翔
			11	5			
			—	—			
D1	岩脇峰生	2	15	15		0	池永　智
	西浦和広		0	1			小塚　孝
			—	—			
D2	長原克博	2	15	15		0	高松　泰
	熊谷　徹		4	6			梶尾将志
			—	—			
S2	鈕　佳平		—				重石修平
			—				
			—				
S3	岩脇峰生		—				石井孝行
			—				
			—				

BT23	水島工業（岡山）		3	—	0		県立前橋東（群馬）
S1	永井大吉	2	15	15		0	江泉享哉
			12	9			
			—	—			
D1	佐伯浩一	2	15	15		0	尾池将成
	麻生将豊		6	1			小暮達也
			—	—			
D2	浅原達也	2	15	15		0	石関満憲
	田中　翔		5	8			吉田　修
			—	—			
S2	麻生将豊		—				金子陽次
			—				
			—				
S3	佐伯浩一		—				吉田　修
			—				
			—				

男子　学校対抗戦(BT)

2回戦

BT24	北海道旭川工業（北北海道）		3	—	2		高岡第一（富山）
S1	竹村幸洋	2	11－15 15－11 15－8			1	長井知宏
D1	山ノ内利幸 近澤慎二	0	10－15 4－15 —			2	森雄大 松田卓也
D2	高畠茂樹 大泉陽介	2	15－10 15－2 —			0	小川勝弘 山田純平
S2	山本祥平	0	1－15 5－15 —			2	松田卓也
S3	高畠茂樹	2	15－12 15－10 —			0	森雄大

BT25	比叡山（滋賀）		3	—	0		横浜（神奈川）
S1	山口公洋	2	15－3 15－1 —			0	池上雄士
D1	銭谷公浩 森澤駿	2	8－15 15－4 15－5			1	三ヶ田洋祐 尾形孝
D2	澤井健 辻田嘉章	2	15－10 15－6 —			0	三橋司 長屋広樹
S2	数野健太		— — —				尾形孝
S3	銭谷公浩		— — —				三ヶ田洋祐

BT26	柏原（大阪）		3	—	0		大東（島根）
S1	近藤将之	2	15－6 12－15 15－1			1	秦岡雅憲
D1	小瀬広晃 増井弘行	2	15－6 15－6 —			0	筒井康司 米田裕之
D2	奥山茂樹 吉川洋輔	2	15－5 15－2 —			0	野々村一彦 森本和則
S2	庄旭明		— — —				米田裕之
S3	増井弘行		— — —				筒井康司

BT27	帝京安積（福島）		3	—	1		作新学院高等部（栃木）
S1	河﨑寛幸	2	15－7 13－15 15－9			1	佐藤孝弘
D1	鹿目佳太 菅野俊助	0	15－17 16－17 —			2	斉藤悠太 寺本昇
D2	根本唯宇 佐川均	2	15－11 15－8 —			0	青木勇 酒井亮太
S2	菅野俊助	2	15－4 15－2 —			0	寺本昇
S3	佐川均	0	5－15 4－10 —			1	斉藤悠太

S3：S2の決着により打ち切り

BT28	八代東（熊本）		3	—	1		足羽（福井）
S1	有田裕佑	2	15－1 15－2 —			0	大岡兄昌
D1	左村正和 宮﨑晃平	2	15－6 15－8 —			0	岩永唯一 梅林慎太郎
D2	桂秀典 稲村晃彦	0	13－15 2－15 —			2	岩堀将治 三反崎俊介
S2	左村正和	2	15－0 15－9 —			0	岩堀将治
S3	宮﨑晃平		— — —				三反崎俊介

BT29	高松商業（香川）		3	—	0		日本大学山形（山形）
S1	赤松進一	2	15－11 17－14 —			0	伊藤大
D1	天野真一 穴吹康隆	2	15－3 15－11 —			0	仲澤悟史 増川芳定
D2	寺井弘一 堀口慎太郎	2	15－3 15－9 —			0	齋藤敬則 藤原佑介
S2	天野真一		— — —				仲澤悟史
S3	穴吹康隆		— — —				増川芳定

男子　学校対抗戦(BT)

2回戦

BT30	常総学院（茨城）		3 － 1		鹿児島（鹿児島）
S1	進藤陽介	1	13－15 15－12 3－15	2	安楽翔一
D1	池之山俊介 吉田和嗣	2	15－4 15－9 －	0	有村成司 浜ノ上元樹
D2	鎌田隆仁 内田英視	2	15－9 15－5 －	0	鮫島良太 畠中翔太
S2	池之山俊介	2	15－9 15－6 －	0	有村成司
S3	吉田和嗣		－ － －		浜ノ上元樹

BT32	柳井工業（山口）		3 － 0		伊東（静岡）
S1	山本貴仁	2	15－10 15－9 －	0	児山純
D1	竹光章浩 竹光唯至	2	15－5 15－4 －	0	佐々木理人 勝又秀道
D2	内藤佑太 米澤朋之	2	15－10 15－11 －	0	市村純一 大川康雄
S2	竹光章浩		－ － －		大川康雄
S3	竹光唯至		－ － －		市村純一

BT31	札幌第一（南北海道）		3 － 2		金沢市立工業（石川）
S1	楢山和紀	2	15－12 15－4 －	0	山下幸司
D1	工藤慶祐 山田和弘	2	15－13 15－5 －	0	藤井拓海 村上亮
D2	池添尚貴 山田光大	0	5－15 7－15 －	2	宮村順也 山田一哉
S2	谷川雄輔	0	13－15 12－15 －	2	村上亮
S3	山田光大	2	15－9 15－8 －	0	藤井拓海

BT33	埼玉栄（埼玉）		3 － 0		瓊浦（長崎）
S1	加澤信太郎	2	15－7 15－3 －	0	城代一弘
D1	堤敦史 斉藤元伸	2	15－3 15－6 －	0	中村善之 谷口智典
D2	松本拓也 黒田俊明	2	15－2 15－2 －	0	松尾剛史 山田貢
S2	菊田健一		－ － －		中村善之
S3	井上知也		－ － －		松尾剛史

男子　学校対抗戦(BT)

3回戦

BT34	関東第一（東京）		3	－	0		九州学院（熊本）
S1	朱　偉倫	2	15－3 15－2			0	浅野恵太
D1	池田雄一 山浦尚仁	2	11－15 15－5 15－4			1	佐海健太 境目大輔
D2	佐藤孝一 柴原啓紀	2	15－4 15－13			0	藤岡浩司 椎屋政信
S2	池田雄一						佐海健太
S3	新開慎士						大島一央

BT37	比叡山（滋賀）		3	－	0		北海道旭川工業（北北海道）
S1	数野健太	2	15－9 15－11			0	竹村幸洋
D1	銭谷公浩 森澤駿	2	15－6 15－10			0	高畠茂樹 大泉陽介
D2	澤井健 上田晋也	1	15－11 9－14			0	山ノ内利幸 近澤慎二
S2	山口公洋	2	15－4 15－5			0	森田敦
S3	銭谷公浩						高畠茂樹

D2：第2シングルが先に決まり打ち切り

BT35	神戸村野工業（兵庫）		3	－	0		久居（三重）
S1	白井亮次	2	15－2 15－2			0	冨永尚
D1	大石斉 岸本泰樹	2	15－5 15－9			0	岩本昇泰 内田侑希
D2	岡本昌晃 細川泰大	2	15－6 15－6			0	田端慶太郎 中元稔
S2	大石斉						長田雄大
S3	岸本泰樹						岩本昇泰

BT38	柏原（大阪）		3	－	0		帝京安積（福島）
S1	庄旭明	2	15－7 15－11			0	田沼雄一
D1	増井弘行 吉川洋輔	2	15－4 15－3			0	鹿目佳太 菅野俊助
D2	近藤将之 奥山茂樹	2	3－15 15－11 15－13			1	根本唯宇 佐川均
S2	小瀬広晃	1	15－10 12－15 2－4			1	菅野俊助
S3	増井弘行						河﨑寛幸

S2：D2が決着したため打ち切り

BT36	水島工業（岡山）		3	－	2		青森山田（青森）
S1	田中翔	0	6－15 5－15			2	西浦和広
D1	佐伯浩一 麻生将豊	2	15－10 9－15 17－15			1	鈕佳平 岩脇峰生
D2	永井大吉 浅原達也	2	15－11 12－15 15－2			1	長原克博 熊谷徹
S2	麻生将豊	0	7－15 1－15			2	岩脇峰生
S3	佐伯浩一	2	15－7 10－15 15－3				長原克博

BT39	八代東（熊本）		3	－	0		高松商業（香川）
S1	有田裕佑	2	13－15 15－8 15－4			1	穴吹康隆
D1	左村正和 宮﨑晃平	2	15－6 15－2			0	堀口慎太郎 山本敏雄
D2	桂秀典 中村卓美	2	12－15 15－9 15－9			1	天野真一 寺井弘一
S2	左村正和						天野真一
S3	宮﨑晃平						赤松進一

男子　学校対抗戦(BT)

3回戦

BT40	札幌第一（南北海道）		3 － 2		常総学院（茨城）
S1	楢山和紀	2	15－2 15－6 －	0	中山博之
D1	工藤慶祐 山田和弘	0	11－15 13－15 －	2	池之山俊介 吉田和嗣
D2	池添尚貴 山田光大	1	15－13 12－15 12－15	2	鎌田隆仁 内田英視
S2	谷川雄輔	2	15－3 15－5 －	0	吉田和嗣
S3	山田光大	2	15－3 15－13 －	0	池之山俊介

BT41	埼玉栄（埼玉）		3 － 0		柳井工業（山口）
S1	井上知也	2	15－9 15－6 －	0	竹光唯至
D1	菊田健一 松本拓也	2	15－9 15－4 －	0	竹光章浩 山本貴仁
D2	斉藤元伸 黒田俊明	2	15－8 15－1 －	0	内藤佑太 米澤朋之
S2	加澤信太郎		－ － －		竹光章浩
S3	菊田健一		－ － －		河野亮輔

男子　学校対抗戦(BT)

準々決勝

BT42	関東第一（東京）			3 － 0			神戸村野工業（兵庫）
S1	朱　偉倫	2	15－2 15－0		0		白井亮次
D1	池田雄一 山浦尚仁	2	15－5 15－6		0		大石斉 岸本泰樹
D2	土田匡泰 新開慎士	2	15－2 15－6		0		岡本昌晃 細川泰大
S2	池田雄一						大石斉
S3	山浦尚仁						岸本泰樹

BT44	八代東（熊本）			3 － 1			柏原（大阪）
S1	有田裕佑	2	15－10 15－7		0		小瀬広晃
D1	左村正和 宮﨑晃平	2	15－1 15－3		0		奥山茂樹 近藤将之
D2	桂　秀典 中村卓美	1	13－15 15－13 4－15		2		増井弘行 吉川洋輔
S2	左村正和	2	15－3 15－8		0		庄旭明
S3	宮﨑晃平						増井弘行

BT43	比叡山（滋賀）			3 － 1			水島工業（岡山）
S1	山口公洋	2	15－3 15－4		0		田中翔
D1	澤井健 上田晋也	2	13－15 15－13 15－2		1		永井大吉 浅原達也
D2	森澤駿 銭谷公浩	1	15－6 8－15 12－15		2		佐伯浩一 麻生将豊
S2	数野健太	2	17－14 15－13		0		麻生将豊
S3	銭谷公浩	0	3－15		1		佐伯浩一

S3：S2が先に決着したため打ち切り

BT45	埼玉栄（埼玉）			3 － 0			札幌第一（南北海道）
S1	加澤信太郎	2	11－15 15－7 15－11		1		工藤慶祐
D1	斉藤元伸 堤　敦史	2	15－5 15－10		0		楢山和紀 谷川雄輔
D2	松本拓也 黒田俊明	2	15－5 15－7		0		池添尚貴 山田光大
S2	井上知也						谷川雄輔
S3	菊田健一						楢山和紀

男子　学校対抗戦(BT)

準決勝

BT46	関東第一（東京）			3 － 0			比叡山（滋賀）
S1	朱　偉倫	2	15－6 15－1 －		0		山口公洋
D1	池田雄一 山浦尚仁	2	15－3 15－5 －		0		澤井　健 辻田嘉章
D2	佐藤孝一 新開慎士	1	15－6 9－15 7－2		1		森澤　駿 銭谷公浩
S2	池田雄一	2	15－7 15－11 －		0		数野健太
S3	新開慎士		－ － －				銭谷公浩

D2：S2が先に決着したため打ち切り

BT47	八代東（熊本）			3 － 1			埼玉栄（埼玉）
S1	有田祐佑	2	15－3 15－1 －		0		加澤信太郎
D1	桂　秀典 中村卓美	0	5－15 7－15 －		2		斉藤元伸 堤　敦史
D2	左村正和 宮﨑晃平	2	15－2 15－12 －		0		菊田健一 松本拓也
S2	宮﨑晃平	1	10－15 17－14 7－11		1		井上知也
S3	左村正和	2	15－12 15－11 －		0		菊田健一

S2：S3が先に決着したため打ち切り

男子準決勝、試合番号46の試合は3連覇を目指す本大会第1シードの関東第一と本大会第4シードで苦しみながらも、順当に勝ち上がって来た比叡山の実力校同士の対戦となった。第一単、関東第一、朱、比叡山、山口の試合は序盤から朱のネット前の高い打点とスマッシュ力、安定したショットが山口を圧倒し、リードを広げていった。対する山口も相手のショットに対応し、相手のミスなどに乗じて、後半13－6まで追い上げるが、第1ゲームを15－6で朱が取った。第2ゲームは朱の一方的な展開となり、攻守に勝る朱が15－1で勝ち、関東第一が先取した。

第1複、関東第一、池田・山浦、比叡山、澤井・辻田の対戦は、池田・山浦組が第1ゲーム、第2ゲームとも安定したレシーブ力と、攻撃力で相手を圧倒、澤井・辻田組もよく粘ったが、15－3、15－5で池田・山浦組が圧勝した。

第2複、関東第一、佐藤・新開、比叡山、森澤・銭谷の対戦は序盤3－3までは互角の様相だったが、ここから佐藤・新開組がドライブとレシーブ力で相手をくずし、攻撃に転じる安定したプレイで相手を圧倒、連続10ポイントを上げ、一気に13－3とリードした。終盤、相手のレシーブをくずし始めた森澤・銭谷組が14－6と追い上げたが及ばず、15－6で佐藤・新開組が第1ゲームを取った。第2ゲーム一転、森澤・銭谷が攻め始め、第1ゲームの後半でつかんだ流れで相手のレシーブをくずし、序盤5－4とリードし、その後も着実にポイントを重ね、15－9で第2ゲームを制し、ファイナルゲームに持ち込んだ。第3ゲーム、集中力を取り戻した佐藤・新開が0－0から一気に7－0とリード流れをつかんだが、第2シングルスを関東第一が取り、15－9で打ち切りとなった。

第2単、関東第一、池田、比叡山、数野の対戦は、池田がスマッシュ力と安定したレシーブで中盤よりペースをつかみ、6－4から相手のミスショットにも乗じて、一気に11－4とリードし、有利にゲームを展開した。数野も終盤よく攻め12－7と追い上げるが、第1ゲームは池田が15－7で取った。第2ゲームも序盤から池田のペースで試合が展開され、着実にポイントを重ね10－4とリード、ここから数野もよく攻め12－11と追い上げ、一進一退の状況に持ち込んだが、サービスオーバーの応酬から、相手のミスショットもあり、3点を連続して取り、池田が勝利を収め、関東第一がゲームカウント3－0で勝ち、第2ダブルスは苦戦したものの、関東第一が圧勝し、決勝へと駒を進めた。

男子準決勝は第2シードの埼玉栄と第3シードの柏原を敗った地元、八代東の対戦となった。第1戦は初めは3オールとせり合いをしたが序々に八代東の有田の正確なスマッシュとドロップが決まり第1ゲーム15－3、第2ゲーム15－1と圧勝した。第1複は序盤から一方的に埼玉栄、斉藤・堤組が攻めまくり第1ゲーム15－5、第2ゲーム15－7で押し切った。

1対1で迎えた第2複は八代東、左村・宮崎の早いシャトルまわしと、角度のあるスマッシュが決まり第1ゲーム15－2と完勝した。第2ゲームは八代東12－5とリードしたが、急にミスを出し始め連続6点取られ、13－11まで追い上げられ、サーブ権の移動はあったものの、最後は15－12で勝った。対戦成績2対1で王手をかけた八代東は、第2戦に宮崎は埼玉栄の井上に第1ゲーム連続ポイントを許したが、そのあとは5オールと追いつきそのあとは一進一退が続き、結局第1ゲームは埼玉栄の井上が15－10で取った。第2ゲームは井上が14点取ってから逆転し17－14で八代東の宮崎が取った。

第3単は1ゲーム終始八代東の左村が埼玉栄の菊田をリードし14点を取ってから相手にポイントを許したが、結局15－12で第1ゲームを取った。第2ゲームは最初、埼玉栄の菊田が4点リードで始まったが、その後逆転し、終始リードを保ち15－12で勝った。第2単は打ち切った。

男子　学校対抗戦(BT)

決　勝

BT48	関東第一（東京）			3 － 1			八代東（熊本）
S1	朱　偉倫	2	15－0 15－3 －		0		川田隆弘
D1	池田雄一 山浦尚仁	1	15－2 10－15 13－15		2		左村正和 宮﨑晃平
D2	佐藤孝一 新開慎士	2	15－3 15－7 －		0		桂　秀典 中村卓美
S2	山浦尚仁	2	15－10 15－8 －		0		左村正和
S3	池田雄一	1	12－15 15－1 0－1		1		有田祐佑

S3：S2が先に決着したため打ち切り

男子学校対抗戦決勝は優勝すれば、男子大会史上２校目の３連覇となる関東第一と地元で３度目の優勝を目指す八代東の対決となった。第一シングルスは朱と川田の対戦となり、朱の強力なスマッシュでゲームが始まった。川田も大きな声援を受け良い動きを見せたが安定感とスピードで勝る朱が１ゲームを15－０で取る。２ゲーム目は川田のスマッシュがフォアサイドへ決まり出すがなかなか点が取れず、３点までは頑張りを見せたが15－３と押し切られ朱が勝利を飾る。

第１ダブルスは池田・山浦組の動きが良く常に主導権を握り、一方的な形で15－２と勝利した。しかし、第２ゲームになると、勝利へのプレッシャーの為か池田・山浦組の動きがしだいに悪くなり、７－０のリードから７－７まで追いつかれミスが目立つなか、11－10から一気に左村・宮崎組が15－10と取る。ファイナルゲームは序盤まだミスの続く池田・山浦組に対し、元気一杯の左村・宮崎組がリードする。しかし、山浦のスマッシュが決まりだし８－７と逆転しチェンジエンド、その後一進一退の攻防となるが13－13から抜け出し、最後はクロスネットがアウトとなり左村・宮崎組が15－13で勝利する。

第２ダブルスは佐藤・新開組がスピードを生かし、一気に攻め込み、１ゲームを15－３と取る。２ゲームに入ると、桂・中村組も身長を生かした角度のあるスマッシュで果敢に攻め７点を取るが、押し切られる形で15－７と佐藤・新開組が勝利した。鍵を握る第２シングルスは激しいスマッシュの打ち合いで始まった。６－３と山浦がリードした所で左村にケイレンが起こり、動きが悪くなる。一方、山浦も相手を意識しすぎ、ミスが多くなり、サービスオーバーを繰り返すが、落ちつきを取りもどした山浦が、15－10と１ゲームを取る。２ゲームに入ると地元の大きな声援を受け、ケイレンを我慢しながら、左村も頑張りを見せ６－３とリードするが再度ケイレンが起きプレーが厳しいものとなり、最後まで自分の形を崩さず攻め続けた山浦が15－８と勝利。

第３シングルスは池田対有田がファイナルゲーム１－０の所で打ち切りとなった。これで関東第一は３連覇となり、選抜に次ぐ偉業が達成された。また、地元八代東のファイト溢れるプレーも観客から万雷の拍手を受けていた。

女子　学校対抗戦(GT)

1回戦

GT 1	城東（徳島）		3 － 2		山形城北女子（山形）
S1	森　睦美	2	11－5, 5－11, 11－7	1	松田紀子
D1	岡本万輝 長田かおり	0	1－15, 2－15	2	山口美鋭子 齋藤愛
D2	横田陽子 谷　沙弥香	2	15－11, 15－0	0	佐々木智子 大江望美
S2	横田陽子	0	3－11, 3－11	2	山口美鋭子
S3	岡本万輝	2	9－11, 11－8, 11－9	1	齋藤愛

GT 2	新潟青陵（新潟）		3 － 0		山陽女子（岡山）
S1	監物佳織	2	11－6, 11－2	0	小林里江
D1	大野景子 本間つかさ	2	15－8, 15－5	0	三木彩恵子 緒方敬子
D2	長谷川咲起 媚山富実華	2	15－2, 15－11	0	岡﨑あかね 岡本和美
S2	大野景子				三木彩恵子
S3	本間つかさ				緒方敬子

GT 3	昭和女子（大分）		3 － 1		常総学院（茨城）
S1	橋本麻衣子	2	11－3, 11－7	0	木村早紀
D1	服部麻衣 倉満一美	2	10－15, 15－6, 15－3	1	綿引悠貴 清水陽子
D2	芦原　智 太田真由	0	13－15, 9－15	2	岡本望良 岡野あゆみ
S2	倉満一美	2	11－1, 11－4	0	櫻井里美
S3	服部麻衣				綿引悠貴

GT 4	日本橋女学館（東京）		3 － 0		倉吉工業（鳥取）
S1	加澤麻子	2	11－1, 11－0	0	平谷享子
D1	横田真澄 村山怜奈	2	15－0, 15－2	0	信組加奈恵 濵口志保
D2	田中　愛 青木徳恵	2	15－2, 9－15, 15－9	1	藤原由衣 信組絵美
S2	中井川美奈				藤原由衣
S3	浅井陽子				信組絵美

GT 5	暁（三重）		3 － 2		清陵情報（福島）
S1	伊藤めぐみ	0	3－11, 9－11	2	三瓶沙織
D1	川東奈緒 陣田有紀	0	11－15, 11－15	2	福田知弘 近藤瞳
D2	陣田佳奈 駒田亜矢子	2	15－4, 15－0	0	大橋史 鈴木礼奈
S2	川東奈緒	2	11－3, 11－2	0	近藤瞳
S3	駒田亜矢子	2	11－0, 11－3	0	大橋史

GT 6	西武台千葉（千葉）		3 － 0		長野商業（長野）
S1	高須賀未央	2	11－1, 11－1	0	家塚瑶子
D1	岡田真由美 岡戸陽子	2	15－7, 17－14	0	宮原千晶 小山明子
D2	関根理恵 大滝麻美	2	15－4, 5－15, 15－2	1	金井由美 中島里絵
S2	岡田真由美				宮原千晶
S3	佐藤真由				小山明子

女子　学校対抗戦(GT)

1回戦

GT 7	添上（奈良）		3 － 1		安芸（高知）
S1	永吉智加	2	11－9 11－8	0	浜渦渚
D1	霜方久実 目秦香菜	2	15－1 15－5	0	牧野友美 松井知菜
D2	森田由美子 三宅知佳	0	15－17 7－15	2	小川真味 小山さわ
S2	目秦香菜	2	11－3 11－3	0	小川真味
S3	霜方久実				小山さわ

GT10	真岡女子（栃木）		3 － 0		糸満（沖縄）
S1	蓬田朝美	2	11－2 11－6	0	久高千秋
D1	手塚文子 安達友里	2	15－2 15－7	0	玉城奈津子 星江梨香
D2	中島芳美 桐原菜央子	2	15－6 15－13	0	岸本奈生 国吉真規子
S2	手塚文子				岸本奈生
S3	中島芳美				国吉真規子

GT 8	宮崎商業（宮崎）		3 － 0		祇園北（広島）
S1	小川成美	2	11－0 11－5	0	加藤智子
D1	日高麻衣 小八重杏香	2	15－5 15－12	0	浅井睦美 片山理代
D2	吉田真依子 有川あゆみ	2	15－1 15－5	0	石井真喜 新中裕子
S2	小八重杏香				浅井睦美
S3	日高麻衣				片山理代

GT11	札幌静修（南北海道）		3 － 0		足羽（福井）
S1	神田麻里	2	8－11 13－10 11－8	1	畑小百合
D1	岩島恵里子 阿野加代子	2	15－4 15－7	0	梅田佳奈 山崎優希子
D2	伊辺夏好 堤今日子	2	15－9 15－3	0	長谷川晴美 和田みちる
S2	岩島恵里子				梅田佳奈
S3	伊辺夏好				山崎優希子

GT 9	夙川学院（兵庫）		3 － 1		甲府市立甲府商業（山梨）
S1	山本奈美子	2	11－1 11－2	0	堀内奈美
D1	八島緑 岩元悠子	2	15－4 15－2	0	内藤紀子 島田陽子
D2	奥田恵理 長谷川円	0	13－15 8－15	2	三井由有理 飯島春奈
S2	岩元悠子	2	11－1 11－0	0	飯島春奈
S3	八島緑				三井由有理

GT12	西乙訓（京都）		3 － 0		鹿児島女子（鹿児島）
S1	矢野智子	2	11－1 11－6	0	中山美恵
D1	木村ゆかり 高橋紗里	2	15－5 15－2	0	片平香寿美 下和田真佳
D2	常田百合子 梅原梨	2	15－7 15－9	0	岩川陽子 豊島愛香
S2	木村ゆかり				片平香寿美
S3	梅原梨				下和田真佳

女子　学校対抗戦(GT)

1回戦

GT13	前沢（岩手）		3 － 2		県立前橋東（群馬）
S1	青沼裕美	0	7－11 5－11	2	須永祐未子
D1	川村益美 千葉孝美	2	15－13 5－15 15－7	1	皆川由梨 山蔭愛
D2	石川恵理 佐藤千春	0	15－17 14－17	2	礒部静 松島知子
S2	川村益美	2	11－7 11－8	0	皆川由梨
S3	千葉孝美	2	11－8 11－4	0	山蔭愛

GT14	新居浜東（愛媛）		3 － 0		新宮商業（和歌山）
S1	岡本麻衣子	2	13－11 11－4	0	福田麻衣子
D1	大條亜津紗 安藤沙織	2	15－1 15－0	0	野口智早 福田千尋
D2	丹生谷陽子 真鍋恵子	2	15－8 15－10	0	下澤なつみ 中村智佳
S2	大條亜津紗				下澤なつみ
S3	秦千晴				中村智佳

GT15	愛知淑徳（愛知）		3 － 1		富士見丘（神奈川）
S1	土田紘子	2	11－3 11－6	0	中田佳那子
D1	澤田妙 西屋綾	2	15－6 15－8	0	楠潤 筒井さやか
D2	土屋るみ 間瀬さやか	0	10－15 12－15	2	鶴岡薫 浅尾真規
S2	澤田妙	2	2－11 11－2 11－5	1	楠潤
S3	西屋綾				山田有紀

GT16	四條畷学園（大阪）		3 － 0		羽後（秋田）
S1	銭谷まゆ子	2	11－0 11－1	0	安倍美穂
D1	丸岡智子 亀谷望	2	15－1 15－4	0	薄井めぐみ 武本紀子
D2	安田さやか 佐谷麻衣	2	15－0 15－2	0	小坂綾 高橋由利子
S2	亀谷望				薄井めぐみ
S3	丸岡智子				武本紀子

GT17	佐賀女子（佐賀）		3 － 0		大東（島根）
S1	横尾純子	2	12－13 13－11 11－3	1	山本貴子
D1	椛島のぞみ 武下ちどり	2	11－15 15－3 15－4	1	岩田奈紀沙 新田奈々
D2	三好梨恵 福井理絵	2	15－7 15－4	0	小山祥子 廣木沙世
S2	武下ちどり				遠藤奈緒美
S3	椛島のぞみ				岩田由加

女子　学校対抗戦(GT)

2回戦

GT18	滋賀女子（滋賀）		3 － 0		城東（徳島）
S1	村松 みどり	2	11－7 11－1	0	森 睦美
D1	多谷 郁恵 早川 由希子	2	15－1 15－0	0	岡本 万輝 長田 かおり
D2	三条 幸菜 大北 朱美	2	15－4 5－15 15－10	1	横田 陽子 谷 沙弥香
S2	多谷 郁恵				岡本 万輝
S3	早川 由希子				横田 陽子

GT21	熊本信愛女学院（熊本）		3 － 0		暁（三重）
S1	田中 由香	2	11－6 11－3	0	川東 奈緒
D1	福間 綾子 金建 有香	2	15－4 15－4	0	宮田 泉 陣田 有紀
D2	山下 美樹 樽野 有希	2	17－14 15－5	0	陣田 佳奈 駒田 亜矢子
S2	福間 綾子				伊藤 めぐみ
S3	樽野 有希				駒田 亜矢子

GT19	昭和女子（大分）		3 － 1		新潟青陵（新潟）
S1	橋本 麻衣子	2	11－1 11－0	0	監物 佳織
D1	服部 麻衣 倉満 一美	2	15－9 15－1	0	大野 景子 本間 つかさ
D2	末綱 郁子 吉田 千春	0	8－15 12－15	2	長谷川 咲起 媚山 富実華
S2	服部 麻衣	2	11－5 11－4	0	大野 景子
S3	倉満 一美				本間 つかさ

GT22	西武台千葉（千葉）		3 － 1		鶴鳴学園長崎女子（長崎）
S1	高須賀 未央	2	11－4 11－6	0	佐々野 梨絵
D1	岡戸 陽子 佐藤 真由	1	15－13 9－15 7－15	2	宇津 早也香 小森 美希
D2	岡田 真由美 小池 温子	2	15－10 15－2	0	仲間 愛 秋田 真菜
S2	佐藤 真由	2	11－6 11－4	0	小森 美希
S3	岡田 真由美				宇津 早也香

GT20	旭川実業（北北海道）		3 － 1		日本橋女学館（東京）
S1	飛島 由香	0	4－11 5－11	2	加澤 麻子
D1	和泉 奈々恵 平林 亜希	2	15－9 15－8	0	横田 真澄 中井川 美奈
D2	佐藤 あゆみ 野嶋 真奈美	2	4－15 17－15 15－11	1	田中 愛 青木 徳恵
S2	和泉 奈々恵	2	11－5 9－11 11－9	1	中井川 美奈
S3	佐藤 あゆみ				浅井 陽子

GT23	聖ウルスラ学院（宮城）		3 － 0		添上（奈良）
S1	西塚 司	2	8－11 11－1 11－3	1	永吉 智加
D1	金上 路子 佐野 志緒梨	2	15－3 15－8	0	霜方 久実 目秦 香菜
D2	田島 朝美 平山 優	2	15－2 15－0	0	櫻井 あずさ 森田 由美子
S2	平山 優				目秦 香菜
S3	田島 朝美				霜方 久実

女子　学校対抗戦(GT)

2回戦

GT24	星陵（静岡）		3 － 1		宮崎商業（宮崎）
S1	平石綾香	2	11－1 11－5 －	0	小川成美
D1	村松瑞穂 金森裕子	2	9－15 15－5 15－2	1	日高麻衣 小八重杏香
D2	加藤恵 塩澤彩子	0	13－15 3－15 －	2	吉田真依子 有川あゆみ
S2	村松瑞穂	2	9－11 11－6 11－1	1	小八重杏香
S3	金森裕子		－ － －		日高麻衣

GT25	金沢向陽（石川）		3 － 0		夙川学院（兵庫）
S1	鍛治祐美子	2	11－8 11－6 －	0	岩元悠子
D1	青山早希 通次尚美	2	15－5 15－2 －	0	奥田恵理 長谷川円
D2	水江真貴子 宮崎景子	2	15－5 15－9 －	0	八島緑 山本奈津子
S2	伊東可奈		－ － －		八島緑
S3	青山早希		－ － －		山本奈津子

GT26	県立岐阜商業（岐阜）		3 － 0		真岡女子（栃木）
S1	臼井裕子	2	11－4 11－6 －	0	手塚文子
D1	後藤愛 後藤舞	2	15－9 15－9 －	0	中島芳美 桐原菜央子
D2	林裕佳 脇田侑	2	15－3 15－11 －	0	蓬田朝美 飯塚亜矢子
S2	後藤愛		－ － －		中島芳美
S3	脇田侑		－ － －		安達友里

GT27	札幌静修（南北海道）		3 － 1		熊本中央女子（熊本）
S1	神田麻里	0	4－11 0－11 －	2	吉村征美
D1	岩島恵里子 阿野加代子	2	15－6 15－11 －	0	山口絵里子 前田美順
D2	伊辺夏好 堤今日子	2	15－7 11－15 15－7	1	宮田紗里 米田明美
S2	岩島恵里子	2	11－4 11－5 －	0	吉永桂子
S3	伊辺夏好		－ － －		前田美順

GT28	西乙訓（京都）		3 － 0		熊毛北（山口）
S1	矢野智子	2	5－11 11－4 11－6	1	末長夏樹
D1	木村ゆかり 高橋紗里	2	15－17 15－11 15－11	1	松繁依里 松尾杏澄
D2	常田百合子 梅原梨	2	15－13 15－8 －	0	林里枝 末長南
S2	木村ゆかり		－ － －		松繁依里
S3	高橋紗里		－ － －		松尾杏澄

GT29	香川中央（香川）		3 － 0		前沢（岩手）
S1	山下真由	2	9－11 11－6 11－7	1	青沼裕美
D1	楠原麗民 明石光世	2	15－7 15－1 －	0	川村益美 千葉孝美
D2	山下かな子 中西佑季	2	15－6 15－2 －	0	石川恵理 鈴木睦美
S2	楠原麗民		－ － －		川村益美
S3	山下かな子		－ － －		千葉孝美

女子　学校対抗戦(GT)

2回戦

GT30	九州国際大学付属（福岡）		3	－	0		新居浜東（愛媛）
S1	和田真優	2	11－6 11－1 －		0		井上亜沙美
D1	潮田玲子 春田衣麻	2	15－0 15－5 －		0		真鍋恵子 秦千晴
D2	山田紘実 田村幸代	2	15－4 10－15 15－2		1		大條亜津紗 安藤沙織
S2	山田紘実		－ － －				大條亜津紗
S3	潮田玲子		－ － －				岡本麻衣子

GT32	四條畷学園（大阪）		3	－	2		高岡龍谷（富山）
S1	銭谷まゆ子	0	2－11 4－11 －		2		刘晶
D1	丸岡智子 亀谷望	2	15－12 15－13 －		0		長谷川友紀 大居由佳
D2	安田さやか 佐谷麻衣	0	13－15 5－15 －		2		佐伯美沙都 山崎茜
S2	亀谷望	2	11－4 11－2 －		0		佐伯美沙都
S3	丸岡智子	2	11－0 11－1 －		0		長谷川友紀

GT31	青森山田（青森）		3	－	0		愛知淑徳（愛知）
S1	杉谷淳美	2	11－4 11－4 －		0		土田紘子
D1	廣瀬栄理子 今別府靖代	2	15－6 15－4 －		0		澤田妙 西屋綾
D2	佐藤美沙 岡部珠恵	2	15－9 12－15 15－11		1		土屋るみ 間瀬さやか
S2	楊藹琳		－ － －				西屋綾
S3	廣瀬栄理子		－ － －				澤田妙

GT33	埼玉栄（埼玉）		3	－	0		佐賀女子（佐賀）
S1	岩田新菜	2	11－2 11－0 －		0		横尾純子
D1	佐々木亜美 島崎知子	2	15－3 15－9 －		0		椛島のぞみ 武下ちどり
D2	広岡まり香 小池由子	2	15－5 15－3 －		0		三好梨恵 福井理絵
S2	国分苑子		－ － －				武下ちどり
S3	佐々木亜美		－ － －				椛島のぞみ

女子　学校対抗戦(GT)

3回戦

GT34	滋賀女子（滋賀）		3 － 2		昭和女子（大分）
S1	村松　みどり	0	3－11 1－11	2	橋本　麻衣子
D1	多谷　郁恵 早川　由希子	2	15－4 15－0	0	芦原　智 太田　真由
D2	三条　幸菜 大北　朱美	0	5－15 0－15	2	服部　麻衣 倉満　一美
S2	早川　由希子	2	11－6 11－9	0	倉満　一美
S3	多谷　郁恵	2	11－13 11－8 11－6	1	服部　麻衣

GT35	熊本信愛女学院（熊本）		3 － 0		旭川実業（北北海道）
S1	田中　由香	2	11－7 11－2	0	飛島　由香
D1	福間　綾子 金建　有香	2	15－12 15－8	0	和泉　奈々恵 平林　亜希
D2	山下　美樹 鶴田　愛美	1	15－7 3－15 9－12	1	佐藤　あゆみ 野嶋　真奈美
S2	福間　綾子	2	11－7 11－2	0	和泉　奈々恵
S3	樽野　有希				佐藤　あゆみ

D2：打ち切り

GT36	聖ウルスラ学院（宮城）		3 － 0		西武台千葉（千葉）
S1	西塚　司	2	11－6 11－8	0	高須賀　未央
D1	田島　朝美 平山　優	2	15－5 15－12	0	岡戸　陽子 佐藤　真由
D2	金上　路子 佐野　志緒梨	2	15－3 15－3	0	岡田　真由美 小池　温子
S2	平山　優	1	11－6	0	佐藤　真由
S3	田島　朝美				岡田　真由美

S2：打ち切り

GT37	金沢向陽（石川）		3 － 0		星陵（静岡）
S1	鍛治　祐美子	2	11－2 11－0	0	平石　綾香
D1	青山　早希 通次　尚美	2	15－12 15－12	0	村松　瑞穂 金森　裕子
D2	水江　真貴子 宮崎　景子	2	15－2 15－2	0	加藤　恵 塩澤　彩子
S2	伊東　可奈				金森　裕子
S3	青山　早希				村松　瑞穂

GT38	県立岐阜商業（岐阜）		3 － 1		札幌静修（南北海道）
S1	後藤　舞	2	11－1 11－9	0	神田　麻里
D1	後藤　愛 林　裕佳	2	10－15 15－4 15－12	1	岩島　恵里子 阿野　加代子
D2	野村　真理 脇田　侑	1	9－15 15－7 3－15	2	伊辺　夏好 堤　今日子
S2	後藤　愛		7－0 － －	棄権	岩島　恵里子
S3	脇田　侑				伊辺　夏好

S2：札幌静修高校の岩島さんが足の痙攣のため途中棄権

GT39	香川中央（香川）		3 － 0		西乙訓（京都）
S1	山下　真由	2	11－8 11－5	0	矢野　智子
D1	楠原　麗民 明石　光世	2	15－3 15－6	0	常田　百合子 梅原　梨
D2	山下　かな子 中西　佑季	0	9－15 12－12	1	木村　ゆかり 高橋　紗里
S2	楠原　麗民	2	11－2 11－1	0	梅原　梨
S3	山下　かな子				木村　ゆかり

D2：S2が先に決着したため、途中打ち切り

女子　学校対抗戦(GT)

3回戦

GT40	青森山田（青森）	3	－	2	九州国際大学付属（福岡）
S1	楊　藹琳	2	11－8 11－5 －	0	和田真優
D1	佐藤美沙 杉谷淳美	0	7－15 14－17 －	2	潮田玲子 春田衣麻
D2	廣瀬栄理子 今別府靖代	2	15－4 15－1 －	0	小野智子 坂本明子
S2	今別府靖代	1	11－4 4－11 6－11	2	潮田玲子
S3	廣瀬栄理子	2	11－1 11－5 －	0	山田紘実

GT41	埼玉栄（埼玉）	3	－	1	四條畷学園（大阪）
S1	国分苑子	0	5－11 1－11 －	2	亀谷　望
D1	岩田新菜 蛭間歩美	2	15－10 7－15 15－12	1	丸岡智子 中川　彩
D2	広岡まり香 小池由子	2	15－4 15－4 －	0	安田さやか 赤松由紀
S2	岩田新菜	2	11－0 11－8 －	0	銭谷まゆ子
S3	佐々木亜美		－ － －		丸岡智子

女子　学校対抗戦(GT)

準々決勝

GT42	滋賀女子（滋賀）		3 － 1		熊本信愛女学院（熊本）
S1	村松 みどり	0	5－11 8－11 －	2	田中 由香
D1	多谷 郁恵 早川 由希子	2	15－4 15－2 －	0	山下 美樹 生田 紗雪
D2	三条 幸菜 大北 朱美	2	15－11 10－15 15－10	1	福間 綾子 金建 有香
S2	早川 由希子	2	11－3 9－11 11－5	1	樽野 有希
S3	多谷 郁恵		－ － －		福間 綾子

GT44	県立岐阜商業（岐阜）		3 － 1		香川中央（香川）
S1	後藤 舞	2	11－6 11－0 －	0	山下 真由
D1	林 裕佳 脇田 侑	2	15－8 15－8 －	0	楠原 麗民 明石 光世
D2	後藤 愛 野村 真理	0	5－15 2－15 －	2	山下 かな子 中西 佑季
S2	脇田 侑	2	11－6 11－1 －	0	安徳 美和
S3	後藤 愛		－ － －		楠原 麗民

GT43	金沢向陽（石川）		3 － 2		聖ウルスラ学院（宮城）
S1	鍛治 祐美子	2	9－11 11－2 11－2	1	西塚 司
D1	水江 真貴子 宮崎 景子	1	8－15 15－12 2－15	2	田島 朝美 平山 優
D2	青山 早希 通次 尚美	2	8－15 15－5 15－11	1	金上 路子 佐野 志緒梨
S2	伊東 可奈	0	1－11 7－11 －	2	平山 優
S3	青山 早希	2	5－11 11－7 11－8	1	田島 朝美

GT45	青森山田（青森）		3 － 1		埼玉栄（埼玉）
S1	今別府 靖代	0	5－11 7－11 －	2	岩田 新菜
D1	楊 藹琳 廣瀬 栄理子	2	15－4 15－6 －	0	佐々木 亜美 蛭間 歩美
D2	杉谷 淳美 佐藤 美沙	2	15－11 15－17 15－12	1	広岡 まり香 小池 由子
S2	廣瀬 栄理子	2	11－1 11－1 －	0	国分 苑子
S3	杉谷 淳美		－ － －		広岡 まり香

女子　学校対抗戦(GT)

準決勝

GT46	滋賀女子（滋賀）		3 － 1		金沢向陽（石川）
S1	村松　みどり	2	11－6 11－5 －	0	伊東　可奈
D1	多谷　郁恵 早川　由希子	2	15－5 15－5 －	0	水江　真貴子 宮崎　景子
D2	三条　幸菜 大北　朱美	0	2－15 2－15 －	2	青山　早希 通次　尚美
S2	多谷　郁恵	2	7－11 11－6 11－1	1	鍛治　祐美子
S3	早川　由希子		6－7 － －		青山　早希

S3：S2が先に決着したため打ち切り

GT47	青森山田（青森）		3 － 1		県立岐阜商業（岐阜）
S1	楊　藹琳	2	11－3 11－3 －	0	後藤　舞
D1	廣瀬　栄理子 今別府　靖代	2	15－1 15－4 －	0	後藤　愛 三輪　紗弥香
D2	佐藤　美沙 杉谷　淳美	0	5－15 13－15 －	2	林　裕佳 脇田　侑
S2	廣瀬　栄理子	2	11－7 11－2 －	0	後藤　愛
S3	今別府　靖代		－ － －		脇田　侑

前年度優勝で第１シードの滋賀女子と第４シードで準々決勝聖ウルスラ学院と４時間の死闘を演じた金沢向陽との対戦となった。

第１シングルスは滋賀女子２年生の村松に金沢向陽１年生伊東が挑む。第１ゲーム前半は伊東がドリブンクリヤーとドロップのコンビネーションが良く４－０とリードする。クリヤーミスが多かった村松も徐々に調子を上げ、４－４と追いつく。村松のスマッシュが決まりだし、後半は完全に村松ペースで11－６で先取。第２ゲーム前半、サービスオーバーを繰り返すが村松のスマッシュがサイドライン際に決まりだし７－２、中盤７－４と追い上げられるが、伊東のドロップミスが目立ちはじめ11－５で先制する。

第１ダブルスは第１シングルスと並行で始まったが滋賀女子多谷・早川の一方的ペース。第１ゲーム１－４と前半リードを許すが、中盤一気に10－４とした。トップアンドバックで攻め続け15－５と押し切り、第１ゲームをものにした。第２ゲームも多谷・早川のスマッシュコースが良く、水江・宮崎のレシーブを崩し前衛で決めるパターンが続き15－５と相手に突き入る隙を与えずゲームセット。

第２ダブルスは金沢向陽青山・通次が滋賀女子三条・大北を一方的に攻める展開となった。第１ゲームは３－１から一気に12－１と三条・大北は防戦一方、スマッシュに角度がなく、ドライブで切り返され苦しい戦いとなった。最後は15－２で青山・通次があっさり先制した。第２ゲームも同じような展開、青山・通次のスマッシュをドライブで切り返そうとするが、ネットにかかることが多く終始青山・通次のペース。６－０とリードのあと６－２からあとは一気に15－２となり、金沢向陽が１ポイント返して滋賀女子の２対１となる。

第２シングルスは滋賀女子のエース多谷と金沢向陽の２年生でこの第２シングルスだけにエントリーしている鍛治の対戦となった。疲労のためか動きがにぶい多谷に対して鍛治は積極的に攻める。５－５から多谷のドロップミスが目立ち９－５。鍛治がそのままリードを保ち11－７で先制する。第２ゲームは多谷が積極的に連続スマッシュを決め６－２。７－６と追い上げられるが、後半コントロール良くクロスカットが決まり11－６で追いつく。ファイナルゲー

（次頁左段へ続く）

平成13年３月に行われた全国選抜大会・学校対抗の決勝と同じ対戦となった。その時は県立岐阜商業高校が３－１で優勝しているので、青森山田高校はその雪辱を果たすべく準決勝に臨んだ。

＜第１シングルス＞

楊藹琳（青森山田）と後藤舞（県立岐阜商業）の戦いとなった。第１ゲームの序盤は楊からのショートサービスが始まった。楊のショートサービスからの３点を取ったが、後藤も３オールまで楊のミスを誘い追いついた。

なおも楊はショートサービスを連続し、後藤のヘヤピンのミスやクリヤーミスなどで簡単に８－３までリードした。

短いラリーから後藤のミスが続き簡単に11－３でゲームが終了した。

２ゲームも引き続き楊はショートサービスを主体にしたため後藤は攻めあぐみ、ヘヤピンミスなどで８－０と簡単に楊がリードした。やはり身長差のため小さな後藤はスマッシュを決められる場面が多い。

楊はその後ミスをし、８－３と後藤も点数を重ねたが、最後は後藤がドロップやプッシュを簡単にネットにかけたり楊がプッシュを決めたりとマッチポイントとなった。最後はリターンエースで11－３と簡単に勝利を収めた。

＜第１ダブルス＞

シングルスと同時に始まった第１ゲームの序盤は廣瀬・今別府ペア（青森山田）が後藤・三輪ペア（県立岐阜商業）を５－０点までリードし、中盤、後藤・三輪ペアが６－４まで追いかけたもののスマッシュをネットにかけるなどのミスが目立ち10－１となった。その後も後藤・三輪ペアの精細がなく、廣瀬・今別府ペアのスマッシュエースなどで14－１とゲームポイントを迎え、最後は後藤・三輪ペアがスマッシュをネットにかけ15－１と簡単にゲームをものにした。

２ゲーム目に入っても廣瀬・今別府ペアの攻撃は衰えず３－０とした。しかしやっとラリーが続き始め４－５と初めて点数が競り始めた。しかし中盤、後藤・三輪ペアのプッシュミスがでたり、逆に廣瀬・今別府ペアがスマッシュを決めて11－４となり、終盤、後藤・三輪ペアのレシーブミスなど弱気なプレーが出て一気にマッチポイントをとられ、最後は簡単に廣瀬・今別府ペアがスマッシュを決めて15－

（次頁右段へ続く）

ムは集中力あるプレーで多谷が鍛治を圧倒し一気に11－1として滋賀女子の勝利が決定した。結局3対1で滋賀女子が2年連続の決勝進出を決めた。

4と試合を決めて青森山田が簡単にチームポイント2－0とリードした。

＜第2ダブルス＞

佐藤・杉谷ペア（青森山田）と林・脇田ペア（県立岐阜商業）の対戦となった。1ゲーム目は3オールまで競ったが、林・脇田ペアのロングサービスとねばり強いプレーで一気に9－3までリードした。

佐藤・杉谷ペアは相手のコンビネーションが悪いところをつき9－5まで追いかけたが、その後、長いラリーを積み重ね、林・脇田ペアがクロスネットを決め12－5と一気にリードした。

終盤13－5から佐藤・杉谷ペアが相手のサービスをプッシュしそれがバックアウトになり簡単にゲームポイントを与え、最後はネット前からのスマッシュを林・脇田ペアが決めあっけなく終了した。

2ゲーム目は2オールまで一進一退であったが、林・脇田ペアが攻撃主体でスマッシュを決めはじめ4－2とリードした。その後も佐藤・杉谷ペアはスマッシュミスやネットにドロップをかけ7－2と林・脇田ペアがリードした。

中盤は佐藤・杉谷ペアがレシーブエースや相手のミスを誘い7オールまで追い上げ、ドライブを決め8－7と初めて逆転し、なおもスマッシュを決め9－7とした。

終盤、長いラリーが続くが、互いに一進一退のゲームとなり林・脇田ペアもスマッシュを決め9－8まで追いついた。その後、10－8と佐藤・杉谷ペアが逆転した。

10－9と林・脇田ペアも追いかける。佐藤・杉谷ペアも攻めはじめ13－10までリードした。しかし、佐藤・杉谷ペアのスマッシュミスがでたり、林・脇田ペアがスマッシュやプッシュを決め、13オールまで追いついた。その後も林・脇田ペアが相手のセンターにスマッシュをノータッチで決め14－13と逆転し、そして最後にボディースマッシュをあっさり決め15－13と試合をもぎ取った。

＜第2シングルス＞

廣瀬（青森山田）と後藤（県立岐阜商業）の対戦となった。1ゲーム目序盤はカットを廣瀬が決めて3－0とリードした。しかし、廣瀬がカットミスをし3－2と追いつかれかけたが、それから、長いラリーからクロスネットを決め廣瀬が5－2とリードした。

しかし、後藤も粘り6－5と逆転した。しかし廣瀬は相手のハイバックをつきミスを誘った。そしてスマッシュも決めはじめ10－7とリードし、最後は相手のヘヤピンをプッシュし11－7とゲームを決めた。

2ゲーム目になっても廣瀬の勢い衰えず、相手のミスとスマッシュを的確に決め、一気に8－0まで点数を重ねた。

後藤はカットをサイドアウトにして、9－0と廣瀬がリードした。次のラリーでは廣瀬のロングサービスを後藤がスマッシュをし、ネットにあてて10－0とマッチポイントとし、チームとしての勝利のポイントも迎えた。しかし、後藤も意地を見せ10－2と点数をとったが、最後のラリーは後藤がロブをネットに当て11－2とあっけなく終了し選抜の雪辱を果たし決勝に進んだ。

女子　学校対抗戦(GT)

決　勝

GT48	青森山田（青森）	3	—	0	滋賀女子（滋賀）
S1	今別府　靖代	2	11－2 11－6 －	0	村松　みどり
D1	楊　藹琳 廣瀬　栄理子	2	15－9 15－13 －	0	多谷　郁恵 早川　由希子
D2	杉谷　淳美 佐藤　美沙	2	15－5 5－15 15－11	1	三条　幸菜 大北　朱美
S2	杉谷　淳美		－ － －		多谷　郁恵
S3	廣瀬　栄理子		－ － －		早川　由希子

今年の女子学校対抗戦の決勝は、２連覇を目指す第１シードの滋賀女子（滋賀）と全国選抜大会準優勝、青森山田（青森）との対決となった。

第１シングルス、第１ゲームは、立ち上がり、０－０のサービスオーバーを５回繰り返し、接戦の様相を呈したが、今別府のカットが鋭く、また、クロスヘアピンも次々に決まり、一気に８－２とリードした。そして、一度サービスオーバーをしたが、村松のミスにより加点し、11－２で１ゲームは終了した。第２ゲームは、１ゲームと同様今別府が常に主導権を握り、丁寧なショットで７－１とリードした。しかし、中盤、村松は今別府のネットミスにより６－８と追い上げたが、最後今別府に押し切られたゲームであった。第１ダブルスは両校のエースダブルス同士の対決となり、第１ゲーム青森山田の楊のサーブから始まった。立ち上がりから、楊・廣瀬組はスマッシュ攻撃で一気に８－０とリード。対する多谷・早川組も攻めていくものの、ミスが目立ち１－11と大きく差を広げられた。しかし、終盤以降、楊・廣瀬組のレシーブミスが目立ち12－８と徐々に詰められ接戦を思わせたものの、最後は楊・廣瀬組の四隅に丁寧な展開に押し切られた。

第２ゲームは、初盤から楊・廣瀬組がリードし、３－０となり、このまま１ゲーム目と同じような展開かと思わせたが、多谷・早川組のドライブ応酬で４－４と追い上げるも、楊・廣瀬組に先行され４－７とリードを許してはまた追い付く、一進一退の展開となり６－７。ここからスマッシュ攻撃でよく攻めて、はじめての逆転８－７と１点リードするものの、つかの間、８－10と再びリードを許した。ここから多谷・早川組は、意地を見せ（シャトルに飛び込む）流れを自分達のものにし、12－10と再度逆転に成功、ここで、もう３点ほしい所であったが、ネット前からネットミスによって、流れは楊・廣瀬組に傾き、最終多谷・早川組の連続スマッシュ攻撃がバックアウトによって楊・廣瀬組が２ゲーム目も制しゲームカウント２－０とした。

第２ダブルス、第１ゲーム序盤、青森山田の杉谷・佐藤組が相手のミスに乗じ８－０とリード。その後、滋賀女子の三条・大北組が５点を返すが、杉谷・佐藤組が１ゲーム目を15－５で先取した。第２ゲームは、三条・大北組が１ゲーム目とは逆に５－０とリードし、その後、杉谷・佐藤組が４点を返すが、ミスが続き９－４となる。３回のサービスオーバーの後、三条・大北組は３点を追加し、12－４、杉谷・佐藤組はミスを重ね、２ゲーム目は滋賀女子が取り返して、ファイナルゲームとなる。ファイナルゲームは、２ゲーム目から調子を取り戻した滋賀女子ペアが２点を先取。しかし、青森山田ペアは粘りを見せ８－６と逆転して、チェンジエンドとなった。だが、三条・大北組の滋賀も４点を連取して10－９と再度逆転。ここからは一進一退の攻防が続き、11－11。ミスの多かった両者であったが、お互いに粘り、ラリーが長くなる中で、青森山田の杉谷・佐藤組が３点を取り、14－11とマッチポイント。最後は長いラリーの末、杉谷・佐藤組が制した。青森山田ペアは、３ゲームトータルで５回のアバブザウエストをとられペースを崩すかと思われたが、第３ゲーム中盤から立ち直り、見事に創部３年目で念願の学校対抗戦初優勝を飾った。

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

1回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
1	加藤健雄 吉田直樹 （奈良・奈良）	2	15－4 15－7 －	0	岩村拡 山本雄大 （高知・土佐）
2	桐沢正義 佐久間健 （千葉・千葉敬愛）	2	15－3 15－5 －	0	岩本悟 吉村典嗣 （佐賀・唐津南）
3	畑山辰徳 今野雅史 （宮城・宮城県工業）	2	15－2 15－5 －	0	新宅地塩 田村隆志 （広島・安佐北）
4	川見宏 東出一基 （京都・京都両洋）	2	15－8 15－9 －	0	有村成司 浜ノ上元樹 （鹿児島・鹿児島）
5	山本大介 三島幸寛 （島根・松江商業）	2	15－5 12－15 15－10	1	橘敏幸 田村亨 （秋田・横手工業）
6	西村祥一 佐藤寛倫 （愛媛・新居浜東）	2	15－8 15－10 －	0	川﨑功貴 中島康博 （宮崎・宮崎工業）
7	宮村順也 山田一哉 （石川・金沢市立工業）	2	15－3 15－1 －	0	遠藤祐介 奥園丈博 （静岡・星陵）
8	澤井健 上田晋也 （滋賀・比叡山）	2	15－5 15－5 －	0	奥山正芳 佐藤竜 （山形・県立鶴岡工業）
9	石関満憲 吉田修 （群馬・県立前橋東）	2	15－10 11－15 15－4	1	山口幸治 中村陽祐 （長崎・西稜）
10	渡部匠 内藤祐輔 （神奈川・県立元石川）	2	15－10 15－4 －	0	木村洋輔 高橋武文 （兵庫・加古川東）
11	吉原光一 中村祐介 （長野・長野商業）	2	10－15 15－9 15－11	1	鹿目佳太 菅野俊助 （福島・帝京安積）
12	池永智 吉田翔 （大分・日田林工）	2	17－15 15－7 －	0	矢倉智 本池拓也 （鳥取・米子松蔭）
13	芦田篤志 竹村祥吾 （新潟・北越）	2	15－1 15－3 －	0	岡田昂之 杉内一浩 （徳島・城東）
14	岩本昇泰 冨永尚 （三重・久居）	2	8－15 15－13 15－11	1	古平和行 寺西頼太 （和歌山・新宮商業）
15	西平工 上田士 （沖縄・南風原）	2	4－15 15－2 15－6	1	今村敦 長田康佑 （山梨・甲府市立甲府商業）
16	志賀学 中山満明 （埼玉・県立上尾）	2	15－12 15－13 －	0	岩永唯一 梅林慎太郎 （福井・足羽）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

1回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
17	山ノ内 利幸 近澤 慎二 （北北海道・北海道旭川工業）	2	15 − 6 15 − 12 −	0	田鎖 智士 中塚 寛明 （岩手・盛岡大学附属）
18	妹尾 雄介 伊東 大地 （広島・安佐北）	2	15 − 12 15 − 11 −	0	上原 優麻 田中 領大 （沖縄・沖縄水産）
19	森 雄大 松田 卓也 （富山・高岡第一）	2	15 − 6 15 − 7 −	0	小池 孝幸 古谷野 直幸 （群馬・桐生市立商業）
20	関谷 聖 田村 悠 （栃木・宇都宮南）	2	15 − 6 15 − 7 −	0	有田 裕佑 西澤 亮 （熊本・八代東）
21	大石 斉 岸本 泰樹 （兵庫・神戸村野工業）	2	15 − 11 13 − 15 15 − 4	1	大野 航 筒井 正 （高知・高知市立高知商業）
22	池之山 俊介 吉田 和嗣 （茨城・常総学院）	2	15 − 11 15 − 12 −	0	福住 裕也 西 保海 （奈良・添上）
23	昆 和秀 佐々木 和紀 （岩手・県立盛岡第四）	2	5 − 15 15 − 2 15 − 4	1	光田 資 吉野 真幸 （愛知・天白）
24	吉川 裕司 岡田 秀樹 （千葉・西武台千葉）	2	15 − 5 15 − 9 −	0	瀧澤 忍 笠井 大司 （長野・長野商業）
25	根本 唯宇 佐川 均 （福島・帝京安積）	2	15 − 8 15 − 1 −	0	中村 善之 谷口 智典 （長崎・瓊浦）
26	樫山 智士 三森 領太 （山梨・甲府市立甲府商業）	2	15 − 4 17 − 15 −	0	後藤 洋介 中居 聖 （岐阜・県立岐阜商業）
27	山下 直樹 西村 知也 （京都・京都両洋）	2	16 − 17 15 − 4 15 − 9	1	葉狩 善明 末吉 健志 （鳥取・境港工業）
28	川上 正志 小林 雅俊 （新潟・北越）	2	17 − 16 15 − 9 −	0	竹光 章浩 竹光 唯至 （山口・柳井工業）
29	仲澤 悟史 増川 芳定 （山形・日本大学山形）	2	9 − 15 15 − 9 15 − 12	1	小形 祐紀 田中 啓輔 （佐賀・唐津南）
30	筒井 康司 米田 裕之 （島根・大東）	2	15 − 10 8 − 15 15 − 13	1	若松 宏治 三原 誠 （宮崎・　妻　）
31	石井 隆介 小宮 慎吾 （神奈川・川崎総合科学）	2	15 − 2 15 − 10 −	0	秋山 裕 角田 淳司 （宮城・宮城県工業）
32	藤井 拓海 村上 亮 （石川・金沢市立工業）	2	15 − 4 15 − 9 −	0	山本 恵司 奥田 健太 （和歌山・新宮）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

1回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
33	田端 慶太郎 中元 稔 （三重・久居）	2	15 − 3 15 − 10 −	0	津田 伸平 小林 孝行 （徳島・城東）
34	瀬戸口 哲史 宿口 雄司 （鹿児島・鹿児島中央）	2	15 − 3 13 − 15 17 − 14	1	上藤 祐太 斎藤 正泰 （秋田・大曲工業）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

2回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
35	平田 典靖 劉 志遠 （富山・高岡工芸）	2	15 − 2 15 − 6 −	0	加藤 健雄 吉田 直樹 （奈良・奈良）
36	畑山 辰徳 今野 雅史 （宮城・宮城県工業）	2	15 − 8 15 − 5 −	0	桐沢 正義 佐久間 健 （千葉・千葉敬愛）
37	小野 真宏 青山 真 （茨城・県立藤代）	2	15 − 8 15 − 1 −	0	川見 宏 東出 一基 （京都・京都両洋）
38	古川 貴士 山田 浩二 （岐阜・県立岐阜商業）	2	15 − 3 15 − 6 −	0	山本 大介 三島 幸寛 （島根・松江商業）
39	斉藤 悠太 寺本 昇 （栃木・作新学院高等部）	2	15 − 8 15 − 7 −	0	西村 祥一 佐藤 寛倫 （愛媛・新居浜東）
40	永井 大吉 浅原 達也 （岡山・水島工業）	2	1 − 15 15 − 11 15 − 7	1	宮村 順也 山田 一哉 （石川・金沢市立工業）
41	大賀 将裕 横田 達明 （熊本・熊本学園大附属）	2	15 − 10 14 − 17 17 − 15	1	澤井 健 上田 晋也 （滋賀・比叡山）
42	石関 満憲 吉田 修 （群馬・県立前橋東）	2	15 − 13 6 − 15 17 − 14	1	池添 尚貴 山田 光大 （南北海道・札幌第一）
43	左村 正和 宮﨑 晃平 （熊本・八代東）	2	15 − 10 15 − 2 −	0	渡部 匠 内藤 祐輔 （神奈川・県立元石川）
44	吉原 光一 中村 祐介 （長野・長野商業）	2	15 − 7 15 − 3 −	0	野村 享平 山田 尚幸 （愛知・名古屋市立向陽）
45	小瀬 広晃 増井 弘行 （大坂・柏原）	2	15 − 0 15 − 9 −	0	池永 智 吉田 翔 （大分・日田林工）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

2回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
46	柴原啓紀 土田匡泰 （東京・関東第一）	2	15－5 11－15 15－6	1	芦田篤志 竹村祥吾 （新潟・北越）
47	鈕佳平 長原克博 （青森・青森山田）	2	15－7 15－5 －	0	岩本昇泰 冨永尚 （三重・久居）
48	寺井弘一 堀口慎太郎 （香川・高松商業）	2	17－15 15－12 －	0	西平工 上田士 （沖縄・南風原）
49	志賀学 中山満明 （埼玉・県立上尾）	2	15－6 15－4 －	0	内藤佑太 米澤朋之 （山口・柳井工業）
50	森田広貴 斉藤篤史 （福岡・福岡大学附属大濠）	2	15－7 10－15 15－3	1	山ノ内利幸 近澤慎二 （北北海道・北海道旭川工業）
51	岩脇峰生 西浦和広 （青森・青森山田）	2	15－0 15－9 －	0	妹尾雄介 伊東大地 （広島・安佐北）
52	森雄大 松田卓也 （富山・高岡第一）	2	15－7 15－11 －	0	大滝祐紀 嶋田稔 （大坂・此花学院）
53	岩堀将治 三反崎俊介 （福井・足羽）	2	15－6 15－6 －	0	関谷聖 田村悠 （栃木・宇都宮南）
54	大石斉 岸本泰樹 （兵庫・神戸村野工業）	2	15－6 15－2 －	0	市村純一 大川康雄 （静岡・伊東）
55	松田卓也 福澤慶也 （大分・別府鶴見丘）	2	15－13 7－15 15－6	1	池之山俊介 吉田和嗣 （茨城・常総学院）
56	高畠茂樹 大泉陽介 （北北海道・北海道旭川工業）	2	17－15 17－14 －	0	昆和秀 佐々木和紀 （岩手・県立盛岡第四）
57	吉川裕司 岡田秀樹 （千葉・西武台千葉）	2	11－15 15－6 17－16	1	野中雄樹 髙岡聖 （愛媛・新田）
58	佐伯浩一 麻生将豊 （岡山・水島工業）	2	15－6 15－3 －	0	根本唯宇 佐川均 （福島・帝京安積）
59	天野真一 穴吹康隆 （香川・高松商業）	2	15－8 15－5 －	0	樫山智士 三森領太 （山梨・甲府市立甲府商業）
60	有田友紀 奥村仁尚 （福岡・北九州工業高専）	2	15－9 15－10 －	0	山下直樹 西村知也 （京都・京都両洋）
61	楢山和紀 谷川雄輔 （南北海道・札幌第一）	2	15－6 15－11 －	0	川上正志 小林雅俊 （新潟・北越）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

2回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
62	佐藤孝一 山浦尚仁 （東京・関東第一）	2	15－3 15－2 －	0	仲澤悟史 増川芳定 （山形・日本大学山形）
63	森澤駿 銭谷公浩 （滋賀・比叡山）	2	15－8 15－5 －	0	筒井康司 米田裕之 （島根・大東）
64	佐海健太 藤岡浩司 （熊本・九州学院）	2	15－5 15－5 －	0	石井隆介 小宮慎吾 （神奈川・川崎総合科学）
65	藤井拓海 村上亮 （石川・金沢市立工業）	2	15－7 15－12 －	0	田端慶太郎 中元稔 （三重・久居）
66	斉藤元伸 堤敦史 （埼玉・埼玉栄）	2	15－12 15－5 －	0	瀬戸口哲史 宿口雄司 （鹿児島・鹿児島中央）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

3回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
67	平田典靖 劉志遠 （富山・高岡工芸）	2	15－9 15－4 －	0	畑山辰徳 今野雅史 （宮城・宮城県工業）
68	小野真宏 青山真 （茨城・県立藤代）	2	15－17 15－5 15－6	1	古川貴士 山田浩二 （岐阜・県立岐阜商業）
69	永井大吉 浅原達也 （岡山・水島工業）	2	15－9 15－12 －	0	斉藤悠太 寺本昇 （栃木・作新学院高等部）
70	大賀将裕 横田達明 （熊本・熊本学園大附属）	2	15－6 15－4 －	0	石関満憲 吉田修 （群馬・県立前橋東）
71	左村正和 宮﨑晃平 （熊本・八代東）	2	15－4 15－2 －	0	吉原光一 中村祐介 （長野・長野商業）
72	柴原啓紀 土田匡泰 （東京・関東第一）	2	15－3 15－8 －	0	小瀬広晃 増井弘行 （大坂・柏原）
73	鈕佳平 長原克博 （青森・青森山田）	2	15－2 15－3 －	0	寺井弘一 堀口慎太郎 （香川・高松商業）
74	志賀学 中山満明 （埼玉・県立上尾）	2	15－3 15－6 －	0	森田広貴 斉藤篤史 （福岡・福岡大学附属大濠）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

3回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
75	岩脇峰生 西浦和広 （青森・青森山田）	2	15－12 15－4	0	森雄大 松田卓也 （富山・高岡第一）
76	岩堀将治 三反崎俊介 （福井・足羽）	2	15－3 13－15 15－10	1	大石斉 岸本泰樹 （兵庫・神戸村野工業）
77	松田卓也 福澤慶也 （大分・別府鶴見丘）	2	15－1 15－7	0	高畠茂樹 大泉陽介 （北北海道・北海道旭川工業）
78	佐伯浩一 麻生将豊 （岡山・水島工業）	2	15－1 15－1	0	吉川裕司 岡田秀樹 （千葉・西武台千葉）
79	天野真一 穴吹康隆 （香川・高松商業）	2	15－10 15－4	0	有田友紀 奥村仁尚 （福岡・北九州工業高専）
80	佐藤孝一 山浦尚仁 （東京・関東第一）	2	15－10 15－6	0	楢山和紀 谷川雄輔 （南北海道・札幌第一）
81	森澤駿 銭谷公浩 （滋賀・比叡山）	2	15－7 17－16	0	佐海健太 藤岡浩司 （熊本・九州学院）
82	斉藤元伸 堤敦史 （埼玉・埼玉栄）	2	15－11 15－11	0	藤井拓海 村上亮 （石川・金沢市立工業）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

4回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
83	平田典靖 劉志遠 （富山・高岡工芸）	2	15－2 15－0	0	小野真宏 青山真 （茨城・県立藤代）
84	大賀将裕 横田達明 （熊本・熊本学園大附属）	2	6－15 15－11 15－11	1	永井大吉 浅原達也 （岡山・水島工業）
85	左村正和 宮崎晃平 （熊本・八代東）	2	15－12 11－15 15－7	1	柴原啓紀 土田匡泰 （東京・関東第一）
86	鈕佳平 長原克博 （青森・青森山田）	2	10－15 17－14 15－12	1	志賀学 中山満明 （埼玉・県立上尾）
87	岩脇峰生 西浦和広 （青森・青森山田）	2	15－5 15－10	0	岩堀将治 三反崎俊介 （福井・足羽）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

4回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
88	佐伯浩一 麻生将豊 （岡山・水島工業）	2	15－3 15－5	0	松田卓也 福澤慶也 （大分・別府鶴見丘）
89	佐藤孝一 山浦尚仁 （東京・関東第一）	2	15－5 15－8	0	天野真一 穴吹康隆 （香川・高松商業）
90	斉藤元伸 堤敦史 （埼玉・埼玉栄）	2	15－13 7－15 15－11	1	森澤駿 銭谷公浩 （滋賀・比叡山）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

準々決勝

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
91	平田典靖 劉志遠 （富山・高岡工芸）	2	15－3 15－2	0	大賀将裕 横田達明 （熊本・熊本学園大附属）
92	鈕佳平 長原克博 （青森・青森山田）	2	15－10 17－15	0	左村正和 宮﨑晃平 （熊本・八代東）
93	佐伯浩一 麻生将豊 （岡山・水島工業）	2	15－6 17－14	0	岩脇峰生 西浦和広 （青森・青森山田）
94	佐藤孝一 山浦尚仁 （東京・関東第一）	2	9－15 15－12 15－9	1	斉藤元伸 堤敦史 （埼玉・埼玉栄）

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)

準決勝

第１試合

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
95	平田典靖 劉志遠 （富山・高岡工芸）	2	15－2 15－6 －	0	鈕佳平 長原克博 （青森・青森山田）

昨年度、選抜大会優勝で第１シードの高岡工芸ペアと16シードから勝ち上がった青森山田ペアの対戦となった。

第１ゲームは、青森山田の鈕のサーブから始まったが、高岡工芸、平田のスマッシュが決まり、サービスオーバーとなる。高岡工芸の劉のスマッシュがよく決まり４－０とリードするが、青森山田の鈕のスマッシュが決まり、サービスオーバーとなるが、高岡工芸、劉のスマッシュと平田のネット前の攻撃が決まり10－０とリードを広げる。青森山田も相手のミスで２－10と点を取るが、動きの速い高岡工芸の攻撃についていけず、一方的な展開で15－２と第１ゲームを高岡工芸が先取した。

第２ゲーム。立ち上がりも高岡工芸のスマッシュが決まり３－０となる。サービスオーバーとなり、青森山田も長原のスマッシュが決まるようになり、３－３とするが、その後も高岡工芸の攻撃が続き、12－４と一気に点が動く、青森山田もサーブ権を奪うが、最後は平田のスマッシュが決まり、15－６で試合を決めた。

準決勝

第２試合

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
96	佐伯浩一 麻生将豊 （岡山・水島工業）	2	15－17 15－13 15－11	1	佐藤孝一 山浦尚仁 （東京・関東第一）

双方共、ノーシードからベスト４に勝ち残ったペアだが、団体を制し、勢いにのる関東第一の佐藤・山浦ペアが有利かに見えたが、第１ゲームから、シーソーゲームの一進一退を繰り返し、ファイナルゲームの１時間10分かかる長い試合になった。

それを象徴するかのように、第１ゲームから早速セティング。かろうじて関東第一ペアが17－15で先取した。

第２ゲームは先取された水島工業ペアがいきなり７点連取され、一時ゲームをあきらめかけたかに見えたが、その後もりかえしてきて、最終的には15－13でこのゲームを奪取した。

勝負はファイナルゲームにもつれ込み、疲れがでてきた両ペア共、スマッシュ・プッシュミスが多くなってきたが、水島工業の巧みな前さばきが目立ち、結果的には、15－11で勝利を勝ち取り、決勝進出を果たした。

男子　個人対抗戦　ダブルス(BD)
決　勝

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
97	平田典靖 劉　志遠 （富山・高岡工芸）	2	17 － 16 15 － 8 －	0	佐伯浩一 麻生将豊 （岡山・水島工業）

男子ダブルス決勝戦は互いに初優勝を目指す劉・平田（高岡工芸）と佐伯・麻生（水島工業）との対戦となった。

第１ゲームは、平田・劉のサーブから始まり、２－２までは互いに持ち味を出し、強烈なスマッシュやドライブでせった状況であったが、その後平田・劉の左右に揺さぶるドライブにより、一気に６－２までリードした。６点目の後、サービスオーバーすると、６－３から佐伯・麻生のセカンドサーブからプッシュが思うように決まり、また、相手のレシーブが甘くかえってきたところをスマッシュにより加点し８－６と佐伯・麻生がリードした。その後８－８、10－10と一進一退を繰り返したが、劉・平田のプッシュがネットにかかり、また、佐伯・麻生のサービスポイントもあり、12－10と佐伯・麻生がリードした。しかし、サービスオーバー後、再びプッシュインや左右のドライブの揺さぶりにより、劉・平田が13－12と逆転した。しかし、接戦の末、セティングとなり、セティング後は劉・平田が相手スマッシュのコースを読み、前へすばやくプッシュすると、ことごとく決まり、16－14とゲームポイントを握った。佐伯・麻生もねばりを発揮し連続スマッシュ攻撃により16－16と同点に追いついた。その後、二度程サービスオーバーがあったが、最後は佐伯・麻生のスマッシュミスにより17－16で劉・平田が１ゲーム目を制した。２ゲーム目は１ゲームのムードをそのまま続くかに見えたが、徐々に劉・平田が相手のショートレシーブを読んでプッシュし、連続して決まると９－２と点差がひらいていった。中盤、佐伯・麻生も抵抗を見せ、連続スマッシュやプッシュにより９－５まで追いついたが終盤に入り、10点過ぎからは、劉・平田の攻撃がさえわたり一度サービスオーバーした後、13－８となり、最後は佐伯・麻生のレシーブミスにより15－８と決し、劉・平田が優勝を飾った。

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

1回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
1	奥田恵理 山本奈津子 （兵庫・夙川学院）	2	16－17 15－6 15－3	1	片平香寿美 下和田真佳 （鹿児島・鹿児島女子）
2	佐藤真由 小池温子 （千葉・西武台千葉）	2	15－2 15－6 －	0	岩田奈紀沙 新田奈々 （島根・大東）
3	澤田妙 西屋綾 （愛知・愛知淑徳）	2	15－12 15－8 －	0	大野景子 本間つかさ （新潟・新潟青陵）
4	末長夏樹 末長南 （山口・熊毛北）	2	15－1 15－3 －	0	佐々木美菜子 泉谷真理子 （秋田・横手城南）
5	楠潤 筒井さやか （神奈川・富士見丘）	2	15－9 12－15 15－4	1	佐々野梨絵 仲間愛 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）
6	椛島のぞみ 武下ちどり （佐賀・佐賀女子）	2	10－15 15－8 15－13	1	森山理恵子 末吉都 （鳥取・境）
7	高橋彩 湯谷沙耶花 （京都・桂）	2	17－15 13－15 15－13	1	皆川由梨 山蔭愛 （群馬・県立前橋東）
8	小鍛治絵里 柳町百合 （福井・勝山）	2	15－11 7－15 15－4	1	森睦美 岡本万輝 （徳島・城東）
9	三井由有理 飯島春奈 （山梨・甲府市立甲府商業）	2	15－4 15－10 －	0	加藤恵 塩澤彩子 （静岡・星陵）
10	永吉智加 三宅知佳 （奈良・添上）	2	11－15 15－11 15－9	1	手塚文子 安達友里 （栃木・真岡女子）
11	大條亜津紗 井上亜沙美 （愛媛・新居浜東）	2	15－9 15－9 －	0	山口美鋭子 齋藤愛 （山形・山形城北女子）
12	川村益美 千葉孝美 （岩手・前沢）	2	15－8 15－5 －	0	本部亜由美 川越友美 （宮崎・日章学園）
13	陣田佳奈 駒田亜矢子 （三重・暁）	2	13－15 15－3 17－14	1	岡﨑あかね 岡本和美 （岡山・山陽女子）
14	磯下由貴子 磯下理恵子 （埼玉・越谷南）	2	15－2 15－5 －	0	福吉恵 鈴石望美 （福島・帝京安積）
15	三条幸菜 大北朱美 （滋賀・滋賀女子）	2	15－17 15－5 15－3	1	具志堅真紀子 神里有美 （沖縄・那覇西）
16	中野愛 井村幸奈 （高知・清和女子）	2	15－12 15－8 －	0	横手洋子 曽和展恵 （和歌山・伊都）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

1回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
17	青山早希 通次尚美 （石川・金沢向陽）	2	15 − 8 15 − 5 −	0	田中愛 青木徳恵 （東京・日本橋女学館）
18	兼子めぐみ 松本有香里 （栃木・小山城南）	2	13 − 15 15 − 10 15 − 7	1	監物佳織 田中綾佳 （新潟・新潟青陵）
19	霜方久実 目秦香菜 （奈良・添上）	2	15 − 6 15 − 6 −	0	小磯彰子 山下幸子 （鹿児島・鹿児島）
20	岡田真由美 岡戸陽子 （千葉・西武台千葉）	2	10 − 15 15 − 10 15 − 1	1	松繁依里 松尾杏澄 （山口・熊毛北）
21	橋本麻衣子 芦原智 （大分・昭和女子）	2	15 − 0 15 − 9 −	0	山下美華 東志乃 （和歌山・耐久）
22	鈴木絵美 鶴見麻衣 （神奈川・大和西）	2	15 − 5 15 − 11 −	0	浜渦渚 小川真味 （高知・安芸）
23	松本千春 山中恵 （三重・宇治山田商業）	2	15 − 2 15 − 7 −	0	大橋史 鈴木礼奈 （福島・清陵情報）
24	藤原由衣 信組絵美 （鳥取・倉吉工業）	2	10 − 15 15 − 6 15 − 8	1	齊藤南 村上桂 （岩手・盛岡市立）
25	丸岡智子 亀谷望 （大阪・四條畷学園）	2	15 − 9 15 − 13 −	0	吉村征美 前田美順 （熊本・熊本中央女子）
26	村松瑞穂 金森裕子 （静岡・星陵）	2	15 − 3 15 − 4 −	0	川下彩香 江角真美子 （広島・鈴峯女子）
27	水江真貴子 宮崎景子 （石川・金沢向陽）	2	15 − 3 15 − 2 −	0	三好梨恵 福井理絵 （佐賀・佐賀女子）
28	松田紀子 佐々木智子 （山形・山形城北女子）	2	17 − 16 15 − 6 −	0	岸本奈生 国吉真規子 （沖縄・糸満）
29	八島緑 岩元悠子 （兵庫・夙川学院）	2	15 − 10 10 − 15 15 − 4	1	高草木裕子 坂口陽子 （群馬・桐生市立商業）
30	薄井めぐみ 武本紀子 （秋田・羽後）	2	15 − 11 15 − 8 −	0	三森美緒 伊東沙紀 （山梨・甲府湯田）
31	菅原美貴 堀田千世 （北北海道・旭川商業）	2	2 − 15 15 − 10 15 − 12	1	木村ゆかり 高橋紗里 （京都・西乙訓）
32	日高麻衣 小八重杏香 （宮崎・宮崎商業）	2	15 − 12 15 − 6 −	0	横田陽子 谷沙弥香 （徳島・城東）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

1回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
33	小山明子 家塚瑶子 （長野・長野商業）			棄権	深澤友恵 横田真澄 （東京・日本橋女学館）
34	所美穂 小椋しのぶ （愛知・市邨学園）	2	15－3 15－2 －	0	勝部茜恵 青木優 （島根・出雲）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

2回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
35	楊藹琳 廣瀬栄理子 （青森・青森山田）	2	15－5 15－4 －	0	奥田恵理 山本奈津子 （兵庫・夙川学院）
36	澤田妙 西屋綾 （愛知・愛知淑徳）	2	15－13 15－9 －	0	佐藤真由 小池温子 （千葉・西武台千葉）
37	楠原麗民 明石光世 （香川・香川中央）	2	15－8 15－4 －	0	末長夏樹 末長南 （山口・熊毛北）
38	佐伯美沙都 刘晶 （富山・高岡龍谷）	2	15－2 15－5 －	0	楠潤 筒井さやか （神奈川・富士見丘）
39	西塚司 田島朝美 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	15－3 15－6 －	0	椛島のぞみ 武下ちどり （佐賀・佐賀女子）
40	和泉奈々恵 平林亜希 （北北海道・旭川実業）	2	15－4 15－10 －	0	高橋彩 湯谷沙耶花 （京都・桂）
41	宮田紗里 米田明美 （熊本・熊本中央女子）	2	10－15 15－3 15－12	1	小鍛治絵里 柳町百合 （福井・勝山）
42	小椋久美子 宮崎優花 （大阪・四天王寺）	2	15－9 15－1 －	0	三井由有理 飯島春奈 （山梨・甲府市立甲府商業）
43	福間綾子 金建有香 （熊本・熊本信愛女学院）	2	15－11 15－2 －	0	永吉智加 三宅知佳 （奈良・添上）
44	大條亜津紗 井上亜沙美 （愛媛・新居浜東）	2	15－4 15－8 －	0	宮原千晶 金井由美 （長野・長野商業）
45	清水陽子 綿引悠貴 （茨城・常総学院）	2	14－17 15－6 15－1	1	川村益美 千葉孝美 （岩手・前沢）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

2回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
46	山田紘実 田村幸代 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－3 15－10 －	0	陣田佳奈 駒田亜矢子 （三重・暁）
47	磯下由貴子 磯下理恵子 （埼玉・越谷南）	2	15－12 15－7 －	0	後藤愛 後藤舞 （岐阜・県立岐阜商業）
48	周艶 高橋慶子 （広島・広島桜ヶ丘）	2	15－9 15－2 －	0	三条幸菜 大北朱美 （滋賀・滋賀女子）
49	中野愛 井村幸奈 （高知・清和女子）	2	17－16 15－5 －	0	川合千代 鈴木ことみ （南北海道・とわの森三愛）
50	服部麻衣 倉満一美 （大分・昭和女子）	2	12－15 15－4 15－4	1	青木早希 通次尚美 （石川・金沢向陽）
51	宇津早也香 小森美希 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）	2	15－7 15－1 －	0	兼子めぐみ 松本有香里 （栃木・小山城南）
52	霜方久実 目秦香菜 （奈良・添上）	2	15－3 15－9 －	0	佐伯綾子 安藤朋恵 （愛媛・西条農業）
53	今別府靖代 杉谷淳美 （青森・青森山田）	2	17－14 15－6 －	0	岡田真由美 岡戸陽子 （千葉・西武台千葉）
54	橋本麻衣子 芦原智 （大分・昭和女子）	2	15－6 12－15 17－15	1	林裕佳 脇田侑 （岐阜・県立岐阜商業）
55	潮田玲子 春田衣麻 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－10 15－5 －	0	鈴木絵美 鶴見麻衣 （神奈川・大和西）
56	梅田佳奈 山崎優希子 （福井・足羽）	2	6－15 15－13 15－7	1	松本千春 山中恵 （三重・宇治山田商業）
57	藤原由衣 信組絵美 （鳥取・倉吉工業）	2	15－11 15－11 －	0	岡本望良 岡野あゆみ （茨城・常総学院）
58	岩島恵里子 阿野加代子 （南北海道・札幌静修）	2	15－10 10－15 15－12	1	丸岡智子 亀谷望 （大阪・四條畷学園）
59	村松瑞穂 金森裕子 （静岡・星陵）	2	15－8 15－6 －	0	小池由子 広岡まり香 （埼玉・埼玉栄）
60	金上路子 佐野志緒梨 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	15－1 15－5 －	0	水江真貴子 宮崎景子 （石川・金沢向陽）
61	福濱広美 楠尚子 （香川・坂出商業）	2	15－1 15－5 －	0	松田紀子 佐々木智子 （山形・山形城北女子）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

2回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
62	今井幸代 今泉智美 （富山・高岡西）	2	15－9 17－14 －	0	八島緑 岩元悠子 （兵庫・夙川学院）
63	浅原さゆり 黒田香織 （岡山・笠岡商業）	2	15－4 15－5 －	0	薄井めぐみ 武本紀子 （秋田・羽後）
64	船橋真波 吉永明日香 （熊本・八代東）	2	11－15 15－12 15－6	1	菅原美貴 堀田千世 （北北海道・旭川商業）
65	日高麻衣 小八重杏香 （宮崎・宮崎商業）	2	15－10 15－1 －	0	小山明子 家塚瑶子 （長野・長野商業）
66	多谷郁恵 早川由希子 （滋賀・滋賀女子）	2	15－6 15－10 －	0	所美穂 小椋しのぶ （愛知・市邨学園）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

3回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
67	楊藹琳 廣瀬栄理子 （青森・青森山田）	2	15－2 15－2 －	0	澤田妙 西屋綾 （愛知・愛知淑徳）
68	佐伯美沙都 刘晶 （富山・高岡龍谷）	2	15－9 15－10 －	0	楠原麗民 明石光世 （香川・香川中央）
69	和泉奈々恵 平林亜希 （北北海道・旭川実業）	2	15－6 15－10 －	0	西塚司 田島朝美 （宮城・聖ウルスラ学院）
70	小椋久美子 宮崎優花 （大阪・四天王寺）	2	15－9 15－3 －	0	宮田紗里 米田明美 （熊本・熊本中央女子）
71	福間綾子 金建有香 （熊本・熊本信愛女学院）	2	15－2 15－2 －	0	大條亜津紗 井上亜沙美 （愛媛・新居浜東）
72	山田紘実 田村幸代 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－5 15－9 －	0	清水陽子 綿引悠貴 （茨城・常総学院）
73	磯下由貴子 磯下理恵子 （埼玉・越谷南）	2	15－7 15－2 －	0	周艶 高橋慶子 （広島・広島桜ヶ丘）
74	服部麻衣 倉満一美 （大分・昭和女子）	2	15－2 15－0 －	0	中野愛 井村幸奈 （高知・清和女子）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

3回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
75	宇津早也香 小森美希 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）	2	17 － 14 15 － 4 －	0	霜方久実 目秦香奈 （奈良・添上）
76	今別府靖代 杉谷淳美 （青森・青森山田）	2	15 － 7 15 － 10 －	0	橋本麻衣子 芦原智 （大分・昭和女子）
77	潮田玲子 春田衣麻 （福岡・九州国際大学付属）	2	15 － 1 15 － 3 －	0	梅田佳奈 山崎優希子 （福井・足羽）
78	岩島恵里子 阿野加代子 （南北海道・札幌静修）	2	15 － 6 15 － 9 －	0	藤原由衣 信組絵美 （鳥取・倉吉工業）
79	金上路子 佐野志緒梨 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	15 － 13 15 － 11 －	0	村松瑞穂 金森裕子 （静岡・星陵）
80	今井幸代 今泉智美 （富山・高岡西）	2	15 － 10 15 － 2 －	0	福濱広美 楠尚子 （香川・坂出商業）
81	浅原さゆり 黒田香織 （岡山・笠岡商業）	2	12 － 15 15 － 13 17 － 14	1	船橋真波 吉永明日香 （熊本・八代東）
82	多谷郁恵 早川由希子 （滋賀・滋賀女子）	2	15 － 12 15 － 9 －	0	日高麻衣 小八重杏香 （宮崎・宮崎商業）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

4回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
83	楊蔮琳 廣瀬栄理子 （青森・青森山田）	2	10 － 15 15 － 12 15 － 9	1	佐伯美沙都 刘晶 （富山・高岡龍谷）
84	小椋久美子 宮崎優花 （大阪・四天王寺）	2	15 － 9 15 － 7 －	0	和泉奈々恵 平林亜希 （北北海道・旭川実業）
85	福間綾子 金建有香 （熊本・熊本信愛女学院）	2	15 － 8 15 － 10 －	0	山田紘実 田村幸代 （福岡・九州国際大学付属）
86	服部麻衣 倉満一美 （大分・昭和女子）	2	17 － 15 15 － 7 －	0	磯下由貴子 磯下理恵子 （埼玉・越谷南）
87	宇津早也香 小森美希 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）	2	15 － 17 15 － 10 15 － 7	1	今別府靖代 杉谷淳美 （青森・青森山田）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

4回戦

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
88	潮田玲子 春田衣麻 （福岡・九州国際大学付属）			棄権	岩島恵里子 阿野加代子 （南北海道・札幌静修）
89	金上路子 佐野志緒梨 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	17－16 15－3 －	0	今井幸代 今泉智美 （富山・高岡西）
90	多谷郁恵 早川由希子 （滋賀・滋賀女子）	2	15－3 15－1	0	浅原さゆり 黒田香織 （岡山・笠岡商業）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

準々決勝

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
91	楊藹琳 廣瀬栄理子 （青森・青森山田）	2	6－15 15－6 15－2	1	小椋久美子 宮崎優花 （大阪・四天王寺）
92	服部麻衣 倉満一美 （大分・昭和女子）	2	15－10 15－7 －	0	福間綾子 金建有香 （熊本・熊本信愛女学院）
93	潮田玲子 春田衣麻 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－0 17－14 －	0	宇津早也香 小森美希 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）
94	金上路子 佐野志緒梨 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	13－15 15－3 17－14	1	多谷郁恵 早川由希子 （滋賀・滋賀女子）

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

準決勝

第１試合

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
95	楊　藹　琳 廣瀬栄理子 （青森・青森山田）	2	15 － 8 15 － 5 －	0	服部麻衣 倉満一美 （大分・昭和女子）

第１シードの青森山田と第４シードの昭和女子との戦いになった準決勝は、青森山田のサーブから始まり、まず１点先取した。その後、昭和女子が５点連取。お互い、クリアー、ドロップの戦いとなり、相手のミスを誘う展開で長いラリーが続いた。青森山田が徐々に得点を取り６－５と逆転をした。昭和女子も３点連取し６－８とするが、青森山田が後半、スマッシュの攻撃を組み込み一気に９点連取し試合を決めた。

第２ゲームも１セットの勢いで青森山田が２－０とした。第１ゲームと同様な展開でドロップとクリアーで相手を崩し甘い球をスマッシュで決めていくパターンであるが、青森山田のペースで７－１としたところで楊が３回目のサービスフォルトを取られ、その影響からか昭和女子に３点連取され７－４とした。しかし、青森山田のペースは変わらず、３回のサービスチェンジをはさんで、最後は楊のスマッシュが決まり、15－５で青森山田が勝利した。昭和女子は、青森山田の攻撃（主にドロップ）に対し守りのミスが出て、最後まで自分達のダブルスができなかった印象が強い。

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)

準決勝

第２試合

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
96	金上路子 佐野志緒梨 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	15 － 13 15 － 4 －	0	潮田玲子 春田衣麻 （福岡・九州国際大学付属）

ともに第２、３シードを敗り、勝ち上がって来た九州国際大学付属と聖ウルスラ学院との対戦となった。

九国のサーブで試合が始まり、聖ウルスラに固さが見られミスが多く、九国が５－０とリードした。０－６となった所でようやく３点を返し、３－６とするが攻撃に優る九国が連続攻撃で８－３とリードを広げた。聖ウルスラもしつこくレシーブで粘り、スマッシュのネットインや相手のスマッシュミスなどで徐々に流れをつくり、９－８と一気に逆転した。この後、シーソーゲームとなり、逆転再逆転の展開となるが、12オールから14－12とリードしたウルスラが15－13で１ゲームを制した。

第２ゲームは緊迫したゲーム展開となるが、ミスが多くなかなか波にのれない九国に対しウルスラが着実にポイントを重ね、６－２とリードした。九国も反撃に転じようとするが最小得点しかあげることができず、７－４とリードされた場面でミスが重なり10－４とリードを広げられてしまう。懸命に反撃をこころみるが、単発に終わり得点に結びつけることができない。逆にウルスラはミスや相手を上回る連続攻撃で13－４となった所で勝負あり。最後まで攻めきったウルスラが15－４で勝ち、２－０のスコアで決勝に進出した。

女子　個人対抗戦　ダブルス(GD)
決　勝

試合番号	勝者名（県名・学校名）		スコア		敗者名（県名・学校名）
97	金上路子 佐野志緒梨 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	15 － 8 15 － 10 －	0	楊蔦琳 廣瀬栄理子 （青森・青森山田）

女子個人戦ダブルスの決勝は、本大会第１シードでここまで危げなく順当に勝ち上がって来た楊・廣瀬（青森山田）とノーシードながら準々決勝では第４シードの多谷・早川（滋賀女子）を接戦のうえにくだし、準決勝では潮田・春田（九州国際大付属）の実力ペアをくだし、勢いに乗っている金上・佐野（聖ウルスラ）の対戦となった。楊のサーブ、金上のレシーブで始まったこの試合、序盤から金上・佐野のペアが積極的なプレイと相手のミスに乗じて６－２とリードする。中盤、楊・廣瀬組は後ろでスマッシュを打ってネット前で決めるパターンで10－６と追いつくが金上・佐野組は、積極的に前に出る攻撃的なプレイで相手を圧倒、最後は廣瀬のドロップショットがネットにかかり、金上・佐野組が第１ゲームを取った。第２ゲームも序盤の流れは金上・佐野のペースで５－３とリードするが、動きの良くなった楊・廣瀬組が相手のゆさぶりと、スマッシュ力で５－３から一気に５－７と逆転、サービスオーバーの応酬のあと、金上・佐野組が９－７と再び逆転した。ここから互角の激しい打ち合いになり、疲労感がある楊・廣瀬組を金上・佐野組が押し始め、激しいサービスオーバーの応酬のあと、９－８から一気に14－８のマッチポイントまで得点を重ねた。楊・廣瀬組もあきらめることなく攻め続け14－10まで追い上げたが及ばず、最後は相手のドライブを楊がサイドアウトし、15－10で第２ゲームも金上・佐野組が取り、ゲームカウント２－０のストレートで勝ちを収めた試合であった。

楊・廣瀬組は、団体戦及び個人戦の連戦のためか、本来のスピーディーな動きと技術及びショットに切れがなく、インターハイ２連勝はならなかったが、最後まで気持を切らすことなくよく頑張った。対する優勝した金上・佐野組は相手の攻撃の球を粘り強く拾いよく継いだ。また、ネット前の鋭い攻撃が効を制し、集中力も切れることなく積極的なプレイが出来たことが勝因であったと思われる。金上・佐野組は、一昨年の全国選抜大会優勝ペアであり、ケガ等を克服し、インターハイ優勝を飾ったことは大変に素晴らしいことであり、地元の宮城国体に向けて大きな自信となる優勝であった。

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

1回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
1	内藤祐輔 （神奈川・県立元石川）	2	15－10 15－8 －	0	小形祐紀 （佐賀・唐津南）
2	小西智之 （奈良・二階堂）	2	15－7 15－11 －	0	大川康雄 （静岡・伊東）
3	妹尾雄介 （広島・安佐北）	2	15－9 15－10 －	0	岩村拡 （高知・土佐）
4	竹中裕紀 （鳥取・倉吉工業）		－ － －	棄権	堀之内真 （鹿児島・鹿児島）
5	植竹純平 （千葉・千葉敬愛）	2	15－1 15－12 －	0	東出真平 （京都・京都両洋）
6	菊田健一 （埼玉・埼玉栄）	2	15－3 15－3 －	0	大賀将裕 （熊本・熊本学園大学附属）
7	秋山裕 （宮城・宮城県工業）	2	15－11 6－15 15－2	1	新田哲也 （石川・県立金沢二水）
8	竹光章浩 （山口・柳井工業）	2	15－4 15－4 －	0	中島康博 （宮崎・宮崎工業）
9	宮川真 （岩手・前沢）	2	15－7 17－14 －	0	上野悟史 （栃木・宇都宮）
10	松田卓也 （大分・別府鶴見丘）	2	15－8 15－1 －	0	山田浩二 （岐阜・県立岐阜商業）
11	竹村幸洋 （北北海道・北海道旭川工業）	2	15－7 15－9 －	0	三島幸寛 （島根・松江商業）
12	増井弘行 （大阪・柏原）	2	15－0 15－6 －	0	瀧澤忍 （長野・長野商業）
13	青山真 （茨城・県立藤代）	2	15－8 13－15 15－4	1	島貫達 （山形・羽黒）
14	岩堀将治 （福井・足羽）	2	15－5 15－3 －	0	橘敏幸 （秋田・横手工業）
15	三森領太 （山梨・甲府市立甲府商業）	2	15－1 15－4 －	0	山本恵司 （和歌山・新宮）
16	大石斉 （兵庫・神戸村野工業）	2	15－1 15－5 －	0	上原優麻 （沖縄・沖縄水産）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

1回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
17	吉田　修 （群馬・県立前橋東）	2	15－5 15－8	0	三谷彰彦 （徳島・徳島市立）
18	後藤真也 （三重・暁）	2	12－15 15－11 15－11	1	福住裕也 （奈良・添上）
19	仲澤悟史 （山形・日本大学山形）	2	15－1 15－3	0	塩野勇太 （山梨・東海大学甲府）
20	岡田秀樹 （千葉・西武台千葉）	2	15－10 15－1	0	與儀隆次 （沖縄・石川）
21	田沼雄一 （福島・帝京安積）	2	15－8 15－17 15－11	1	米田裕之 （島根・大東）
22	竹光唯至 （山口・柳井工業）	2	15－6 15－6	0	吉原光一 （長野・長野商業）
23	光田　資 （愛知・天白）	2	15－4 15－7	0	白井亮次 （兵庫・神戸村野工業）
24	金子陽次 （群馬・県立前橋東）	2	15－6 17－14	0	中村善之 （長崎・瓊浦）
25	杉浦一浩 （徳島・城東）	2	15－17 15－3 15－5	1	斎藤正泰 （秋田・大曲工業）
26	福澤慶也 （大分・別府鶴見丘）	2	14－17 15－12 15－12	1	小林雅俊 （新潟・北越）
27	井上知也 （埼玉・埼玉栄）	2	15－1 15－1	0	井上浩伸 （和歌山・那賀）
28	石井隆介 （神奈川・川崎総合科学）	2	12－15 15－5 15－2	1	矢倉　智 （鳥取・米子松蔭）
29	佐藤寛倫 （愛媛・新居浜東）	2	15－11 15－5	0	田中啓輔 （佐賀・唐津南）
30	小山　学 （岩手・千厩）	2	11－15 15－8 15－13	1	有村成司 （鹿児島・鹿児島）
31	山浦尚仁 （東京・関東第一）	2	15－3 15－5	0	筒井　正 （高知・高知市立高知商業）
32	小野真宏 （茨城・県立藤代）	2	15－4 15－7	0	市村純一 （静岡・伊東）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

1回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）	スコア		敗者名（県名・校名）
33	平田典靖 （富山・高岡工芸）	－ － －	棄権	新宅地塩 （広島・安佐北）
34	甲斐允也 （宮崎・妻）	15－7 15－12 －	0	田村正明 （京都・京都両洋）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

2回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
35	劉志遠 （富山・高岡工芸）	2	15－2 15－2 －	0	内藤祐輔 （神奈川・県立元石川）
36	小西智之 （奈良・二階堂）	2	12－15 15－2 15－8	1	妹尾雄介 （広島・安佐北）
37	長原克博 （青森・青森山田）	2	15－1 15－2 －	0	竹中裕紀 （鳥取・倉吉工業）
38	高橋敦 （福岡・福岡大学附属大濠）	2	15－11 12－15 15－3	1	植竹純平 （千葉・千葉敬愛）
39	菊田健一 （埼玉・埼玉栄）	2	15－2 15－4 －	0	谷川雄輔 （南北海道・札幌第一）
40	山田尚幸 （愛知・名古屋市立向陽）	2	15－7 15－3 －	0	秋山裕 （宮城・宮城県工業）
41	髙岡聖 （愛知・新田）	2	17－14 15－4 －	0	竹光章浩 （山口・柳井工業）
42	銭谷公浩 （滋賀・比叡山）	2	15－7 15－0 －	0	宮川真 （岩手・前沢）
43	池田雄一 （東京・関東第一）	2	17－14 15－6 －	0	松田卓也 （大分・別府鶴見丘）
44	菅野俊助 （福島・帝京安積）	2	15－3 15－5 －	0	竹村幸洋 （北北海道・北海道旭川工業）
45	増井弘行 （大阪・柏原）	2	15－4 15－1 －	0	山口幸治 （長崎・西稜）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

2回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
46	青山　真 （茨城・県立藤代）	2	15－10 15－6 －	0	天野真一 （香川・高松商業）
47	宮崎晃平 （熊本・八代東）	2	15－8 15－6 －	0	岩堀将治 （福井・足羽）
48	岩本昇泰 （三重・久居）	2	15－2 7－15 15－12	1	三森領太 （山梨・甲府市立甲府商業）
49	大石　斉 （兵庫・神戸村野工業）	2	15－13 15－11 －	0	芦田篤志 （新潟・北越）
50	麻生将豊 （岡山・水島工業）	2	15－4 15－2 －	0	吉田　修 （群馬・県立前橋東）
51	左村正和 （熊本・八代東）	2	15－3 15－3 －	0	後藤真也 （三重・暁　）
52	三反崎俊介 （福井・足羽）	2	15－13 15－7 －	0	仲澤悟史 （山形・日本大学山形）
53	穴吹康隆 （香川・高松商業）	2	15－2 15－2 －	0	岡田秀樹 （千葉・西武台千葉）
54	河原　悟 （北北海道・北海道旭川東）	2	15－7 7－15 17－14	1	田沼雄一 （福島・帝京安積）
55	小澤　薫 （福岡・九州共立大学八幡西）	2	15－11 15－12 －	0	竹光唯志 （山口・柳井工業）
56	斉藤悠太 （栃木・作新学院高等部）	2	12－15 15－12 15－4	1	光田　資 （愛知・天白）
57	山口公洋 （滋賀・比叡山）	2	15－10 17－14 －	0	金子陽次 （群馬・県立前橋東）
58	佐伯浩一 （岡山・水島工業）	2	15－1 15－0 －	0	杉内一浩 （徳島・城東）
59	畑山辰徳 （宮城・宮城県工業）	2	15－13 15－6 －	0	福澤慶也 （大分・別府鶴見丘）
60	井上知也 （埼玉・埼玉栄）	2	15－12 15－1 －	0	楢山和紀 （南北海道・札幌第一）
61	有田裕佑 （熊本・八代東）	2	15－3 15－2 －	0	石井隆介 （神奈川・川崎総合科学）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

2回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
62	古川貴士 （岐阜・県立岐阜商業）	2	15－12 15－12 －	0	佐藤寛倫 （愛媛・新居浜東）
63	村上亮 （石川・金沢市立工業）	2	15－5 15－11 －	0	小山学 （岩手・千厩）
64	小瀬広晃 （大阪・柏原）	2	13－15 17－14 15－10	1	山浦尚仁 （東京・関東第一）
65	平田典靖 （富山・高岡工芸）	2	15－11 15－1 －	0	小野真宏 （茨城・県立藤代）
66	鈕佳平 （青森・青森山田）	2	15－4 15－2 －	0	甲斐允也 （宮崎・妻）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

3回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
67	劉志遠 （富山・高岡工芸）	2	15－3 15－0 －	0	小西智之 （奈良・二階堂）
68	長原克博 （青森・青森山田）	2	15－4 15－4 －	0	高橋敦 （福岡・福岡大学附属大濠）
69	菊田健一 （埼玉・埼玉栄）	2	15－3 15－7 －	0	山田尚幸 （愛知・名古屋市立向陽）
70	銭谷公浩 （滋賀・比叡山）	2	15－0 15－3 －	0	髙岡聖 （愛媛・新田）
71	池田雄一 （東京・関東第一）	2	15－3 15－7 －	0	菅野俊助 （福島・帝京安積）
72	増井弘行 （大阪・柏原）	2	7－15 15－0 15－9	1	青山真 （茨城・県立藤代）
73	宮﨑晃平 （熊本・八代東）	2	15－4 15－3 －	0	岩本昇泰 （三重・九居）
74	麻生将豊 （岡山・水島工業）	2	15－4 15－5 －	0	大石斉 （兵庫・神戸村野工業）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

3回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
75	左村正和（熊本・八代東）	2	15－12 15－7 －	0	三反崎俊介（福井・足羽）
76	穴吹康隆（香川・高松商業）	2	15－5 15－11 －	0	河原悟（北北海道・北海道旭川東）
77	小澤薫（福岡・九州共立大学八幡西）	2	15－7 15－11 －	0	斉藤悠太（栃木・作新学院高等部）
78	佐伯浩一（岡山・水島工業）	2	15－0 15－4 －	0	山口公洋（滋賀・比叡山）
79	井上知也（埼玉・埼玉栄）	2	15－13 15－7 －	0	畑山辰徳（宮城・宮城県工業）
80	有田裕佑（熊本・八代東）	2	15－3 15－6 －	0	古川貴士（岐阜・県立岐阜商業）
81	村上亮（石川・金沢市立工業）	2	15－8 17－14 －	0	小瀬広晃（大阪・柏原）
82	鈕佳平（青森・青森山田）	2	15－11 15－13 －	0	平田典靖（富山・高岡工芸）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

4回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
83	劉志遠（富山・高岡工芸）	2	15－7 17－14 －	0	長野克博（青森・青森山田）
84	菊田健一（埼玉・埼玉栄）	2	15－13 15－7 －	0	銭谷公浩（滋賀・比叡山）
85	池田雄一（東京・関東第一）	2	15－3 15－4 －	0	増井弘行（大阪・柏原）
86	宮﨑晃平（熊本・八代東）	2	2－15 15－13 15－3	1	麻生将豊（岡山・水島工業）
87	左村正和（熊本・八代東）	2	15－8 15－10 －	0	穴吹康隆（香川・高松商業）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

4回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
88	佐伯浩一（岡山・水島工業）	2	15－5 15－4	0	小澤薫（福岡・九州共立大学八幡西）
89	有田裕佑（熊本・八代東）	2	4－15 15－10 15－3	1	井上知也（埼玉・埼玉栄）
90	鈕佳平（青森・青森山田）	2	15－11 15－3	0	村上亮（石川・金沢市立工業）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

準々決勝

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
91	劉志遠（富山・高岡工芸）	2	15－4 15－2	0	菊田健一（埼玉・埼玉栄）
92	池田雄一（東京・関東第一）	2	15－6 15－11	0	宮﨑晃平（熊本・八代東）
93	佐伯浩一（岡山・水島工業）	2	15－13 7－15 15－12	1	左村正和（熊本・八代東）
94	鈕佳平（青森・青森山田）	2	15－6 15－7	0	有田裕佑（熊本・八代東）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

準決勝

第１試合

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
95	池田雄一（東京・関東第一）	2	15－9 15－12 －	0	劉志遠（富山・高岡工芸）

劉はダブルスの準決勝に続いての試合となり、疲労が気にかかるところである。

第１ゲームの序盤は劉のカウンタースマッシュが良く決まったがミスも多く、６オールまで競った。その後も劉の連続スマッシュミスで８－６と池田がリードした。

その後、劉はショートサービスを続けたが効果はなく、池田がヘヤピンをプッシュして11－７とリードした。後半、劉は破壊力のあるスマッシュで11－９まで追いついたが、池田のカットが決まり、劉のジャッジミスやスマッシュミスなどで14－９となり、最後は池田がカットスマッシュを決め15－９とゲームをものにした。

第２ゲームに入り劉はショートサービスを続け、相手の甘い球をスマッシュで決め４－０とリードした。その後も劉のスマッシュやカットが決まりはじめた。また、池田のミスも多くなり12－４まで劉が一方的にリードした。しかし、その後、池田が粘りをみせ、カットやレシーブエースなどを決めはじめた。一方、劉もカットミスなどが続き12オールまで追いついた。

13－12で劉がドライブをミスをし、13オールとなり、その後も池田が逆転した。劉は連続してスマッシュミスをし、最後も長いラリーから劉がスマッシュをサイドアウトにして、池田が15－12とあっさりと決勝に駒を進めた。

準決勝

第２試合

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
96	鈕佳平（青森・青森山田）	2	15－4 15－8 －	0	佐伯浩一（岡山・水島工業）

共にダブルス準決勝を戦い、激戦の末、決勝進出を決めた佐伯と敗れた鈕の対決となった。

第１ゲーム目は、佐伯のショートサーブから始まった。お互いにショートサーブから様子を伺うような展開となり、簡単なミスでゲームが進んだ。鈕が４－３のリードから、連続得点で７－３と引き離した。ときおり見せる佐伯のクロスカットは切れがあった。中盤から鈕のクロススマッシュが佐伯のフォア側に決まりだし、連続８得点で15－４と一気にゲームを決めた。

第２ゲーム目は、佐伯のスマッシュの連続でゲームが進んだ。しかし、前のダブルスでの疲労がミスを重ね、サービスオーバーはあるものの、２－１から10点を連取され２－11、終盤佐伯のスピードがあがり、スマッシュやネット前への速いつめでポイントをあげ７－11まで追い上げるも佐伯のミスで７－13となり、最後は鈕がスマッシュでの連続ポイントで15－８と押し切った。

2001年度　バドミントン　男子シングルス
決勝

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
97	池田雄一（東京・関東第一）	2	15－13 15－10 －	0	鈕佳平（青森・青森山田）

男子シングルス決勝は第５シード２年生の池田と第２シード鈕の対戦となった。第１ゲームはさぐり合う形でラリーが進み、３－３から徐々に攻め合いのラリーになってきた。お互い前試合の疲れも感じられず見ごたえのある展開になる。スマッシュの打ち合いから５－５、ここで池田のミスが続き９－５と鈕がリード。この後１点ずつを加え10－６となった所から、池田が準決勝で見せたすばらしい集中力を見せ12－10と逆転、しかし、鈕も負けじと13－12と逆転するも池田の集中力が勝り15－13で池田が１ゲームを取る。

第２ゲームは勢いに乗る池田が２－０とリード、そこから３－３まで進み、鈕の連続クリアーミスで５－３。池田も連続ミスを重ね７－５と鈕がリードを広げる。しかしここから、１ゲームの粘りを池田が見せ一気に得点し12－７とリードし、鈕がラインジャッジの判定に集中力を乱すなどミスを重ねる間に14－７とマッチポイントまで取る。鈕も気持ちを入れかえ長いラリーの末、池田のミスやクロススマッシュが決まり10－14まで頑張りを見せるが、最後は池田のスマッシュを鈕がレシーブミスし15－10、昨年のインターハイに続き関東第一にシングルスの優勝をもたらすとともに池田自身学校対抗とシングルスの二冠を達成した。

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

1回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
1	茂木千賀子（福島・福島東）	2	13－12 11－7 －	0	古賀由記（佐賀・鳥栖）
2	神田麻里（南北海道・札幌静修）	2	11－4 11－9 －	0	常田百合子（京都・西乙訓）
3	松繁依里（山口・熊毛北）	2	11－1 11－0 －	0	三井由有理（山梨・甲府市立甲府商業）
4	村松瑞穂（静岡・星陵）	2	11－4 11－5 －	0	日高麻衣（宮崎・宮崎商業）
5	髙草木裕子（群馬・桐生市立商業）	2	11－2 7－11 11－2	1	恩田愛（島根・松徳女学院）
6	藤原綾（神奈川・大和西）	2	8－11 13－12 11－6	1	片平香寿美（鹿児島・鹿児島女子）
7	本間つかさ（新潟・新潟青陵）	2	11－1 11－1 －	0	佐々木美菜子（秋田・横手城南）
8	八島緑（兵庫・夙川学院）	2	11－4 11－3 －	0	国吉真規子（沖縄・糸満）
9	小川真味（高知・安芸）	2	5－11 11－8 11－5	1	小林麻衣（宮城・聖ウルスラ学院）
10	老沼加奈子（栃木・宇都宮南）	2	11－6 11－2 －	0	宮原千晶（長野・長野商業）
11	早川由希子（滋賀・滋賀女子）	2	11－1 11－1 －	0	山口美鋭子（山形・山形城北女子）
12	目秦香菜（奈良・添上）	2	11－2 11－2 －	0	森睦美（徳島・城東）
13	小森美希（長崎・鶴鳴学園長崎女子）	2	11－6 11－1 －	0	大澤皓子（岩手・盛岡市立）
14	倉満一美（大分・昭和女子）	2	11－6 11－8 －	0	橋本宏美（岡山・総社）
15	下澤なつみ（和歌山・新宮商業）	棄権	－ － －		村山怜奈（東京・日本橋女学館）
16	佐藤真由（千葉・西武台千葉）	2	11－2 11－3 －	0	佐々田梨絵（熊本・八代東）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

1回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
17	澤田　妙 （愛知・愛知淑徳）	2	11－6 11－3 －	0	山崎　優希子 （福井・足羽）
18	霜方久実 （奈良・添上）	2	11－0 11－2 －	0	家塚瑶子 （長野・長野商業）
19	西　彰子 （福岡・精華女子）	2	11－2 11－3 －	0	綿引悠貴 （茨城・常総学院）
20	浜渦　渚 （高知・安芸）	2	8－11 13－11 11－0	1	山口美百子 （山形・九里学園）
21	楠　潤 （神奈川・富士見丘）	2	11－8 11－5 －	0	森山理恵子 （鳥取・　境　）
22	岩元悠子 （兵庫・夙川学院）	2	11－6 11－4 －	0	中井川美奈 （東京・日本橋女学館）
23	川村益美 （岩手・前沢）	2	11－9 13－10 －	0	横田陽子 （徳島・城東）
24	監物佳織 （新潟・新潟青陵）	2	11－3 11－2 －	0	武下ちどり （佐賀・佐賀女子）
25	金森裕子 （静岡・星陵）	2	11－3 11－0 －	0	末長夏樹 （山口・熊毛北）
26	鍛冶祐美子 （石川・金沢向陽）	2	11－7 11－2 －	0	木村ゆかり （京都・西乙訓）
27	手塚文子 （栃木・真岡女子）	2	2－11 11－5 11－6	1	浅原さゆり （岡山・笠岡商業）
28	広岡まり香 （埼玉・埼玉栄）	2	11－4 11－0 －	0	西屋　綾 （愛知・愛知淑徳）
29	平山　優 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	11－1 11－0 －	0	仲間　愛 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）
30	皆川由梨 （群馬・県立前橋東）	2	11－0 11－1 －	0	二河佳那江 （和歌山・新宮）
31	小八重杏香 （宮崎・宮崎商業）	2	11－4 11－1 －	0	薄井めぐみ （秋田・羽後）
32	飯島春奈 （山梨・甲府市立甲府商業）	2	11－0 11－0 －	0	梅田佳奈 （福井・足羽）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

1回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
33	大條 亜津紗（愛媛・新居浜東）	2	11－2 11－6 －	0	黒崎 真里（島根・松江商業）
34	駒田 亜矢子（三重・暁）	2	11－4 13－10 －	0	原口 小巻（鹿児島・鹿児島南）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

2回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
35	刘 晶（富山・高岡龍谷）	2	11－0 11－3 －	0	茂木 千賀子（福島・福島東）
36	松繁 依里（山口・熊毛北）	2	11－0 11－2 －	0	神田 麻里（南北海道・札幌静修）
37	村松 瑞穂（静岡・星陵）	2	11－4 11－4 －	0	福濱 広美（香川・坂出商業）
38	樽野 有希（熊本・熊本信愛女学院）	2	11－0 11－8 －	0	高草木 裕子（群馬・桐生市立商業）
39	後藤 愛（岐阜・県立岐阜商業）	2	11－0 11－3 －	0	藤原 綾（神奈川・大和西）
40	亀谷 望（大阪・四條畷学園）	2	11－2 11－9 －	0	本間 つかさ（新潟・新潟青陵）
41	八島 緑（兵庫・夙川学院）	2	11－5 11－2 －	0	藤原 由衣（鳥取・倉吉工業）
42	木村 早紀（茨城・常総学院）	2	11－6 11－0 －	0	小川 真味（高知・安芸）
43	潮田 玲子（福岡・九州国際大学付属）	2	11－3 11－3 －	0	老沼 加奈子（栃木・宇都宮南）
44	早川 由希子（滋賀・滋賀女子）	2	11－7 11－7 －	0	川東 奈緒（三重・暁）
45	目秦 香菜（奈良・添上）	2	11－3 11－4 －	0	川下 彩香（広島・鈴峯女子）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

2回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
46	岩田新菜 （埼玉・埼玉栄）	2	11－0 11－7 －	0	小森美希 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）
47	和泉奈々恵 （北北海道・旭川実業）		－ － －	棄権	倉満一美 （大分・昭和女子）
48	青山早希 （石川・金沢向陽）	2	11－6 11－2 －	0	下澤なつみ （和歌山・新宮商業）
49	佐藤真由 （千葉・西武台千葉）	2	11－7 11－8 －	0	安藤朋恵 （愛媛・西条農業）
50	廣瀬栄理子 （青森・青森山田）	2	11－1 11－3 －	0	澤田妙 （愛知・愛知淑徳）
51	楊藹琳 （青森・青森山田）	2	11－2 11－1 －	0	霜方久実 （奈良・添上）
52	西彰子 （福岡・精華女子）	2	11－3 11－0 －	0	堀田千世 （北北海道・旭川商業）
53	脇田侑 （岐阜・県立岐阜商業）	2	11－4 11－4 －	0	浜渦渚 （高知・安芸）
54	橋本麻衣子 （大分・昭和女子）	2	11－7 11－1 －	0	楠潤 （神奈川・富士見丘）
55	今井幸代 （富山・高岡西）	2	11－4 11－2 －	0	岩元悠子 （兵庫・夙川学院）
56	川村益美 （岩手・前沢）	2	11－8 0－11 11－5	1	船橋真波 （熊本・八代東）
57	監物佳織 （新潟・新潟青陵）	2	11－6 11－4 －	0	岡田真由美 （千葉・西武台千葉）
58	小椋久美子 （大阪・四天王寺）	2	11－1 11－2 －	0	金森裕子 （静岡・星陵）
59	田中由香 （熊本・熊本信愛女学院）	2	11－3 5－11 11－6	1	鍛冶祐美子 （石川・金沢向陽）
60	手塚文子 （栃木・真岡女子）	2	11－6 11－0 －	0	三瓶沙織 （福島・清陵情報）
61	広岡まり香 （埼玉・埼玉栄）	2	11－6 11－0 －	0	岸本奈生 （沖縄・糸満）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

2回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
62	平山　優 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	11－4 11－2 －	0	楠原　麗民 （香川・香川中央）
63	周　艶 （広島・広島桜ヶ丘）	2	11－1 11－5 －	0	皆川　由梨 （群馬・県立前橋東）
64	岩島　恵里子 （南北海道・札幌静修）	2	1－11 11－6 11－8	1	小八重　杏香 （宮崎・宮崎商業）
65	大條　亜津紗 （愛媛・新居浜東）	2	11－7 6－11 11－1	1	飯島　春奈 （山梨・甲府市立甲府商業）
66	多谷　郁恵 （滋賀・滋賀女子）	2	11－2 11－1 －	0	駒田　亜矢子 （三重・暁）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

3回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
67	刘　晶 （富山・高岡龍谷）	2	11－5 11－0 －	0	松繁　依里 （山口・熊毛北）
68	樽野　有希 （熊本・熊本信愛女学院）	2	13－11 11－5 －	0	村松　瑞穂 （静岡・星陵）
69	亀谷　望 （大阪・四條畷学園）	2	6－11 11－9 11－7	1	後藤　愛 （岐阜・県立岐阜商業）
70	木村　早紀 （茨城・常総学院）	2	9－11 11－4 11－4	1	八島　緑 （兵庫・夙川学院）
71	潮田　玲子 （福岡・九州国際大学付属）	2	11－8 9－11 11－6	1	早川　由希子 （滋賀・滋賀女子）
72	岩田　新菜 （埼玉・埼玉栄）	2	11－5 11－0 －	0	目秦　香菜 （奈良・添上）
73	和泉　奈々恵 （北北海道・旭川実業）	2	11－6 11－2 －	0	青山　早希 （石川・金沢向陽）
74	廣瀬　栄理子 （青森・青森山田）	2	11－8 11－2 －	0	佐藤　真由 （千葉・西部台千葉）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

3回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
75	楊　藹　琳 （青森・青森山田）	2	11－9 11－2	0	西　彰子 （福岡・精華女子）
76	橋本麻衣子 （大分・昭和女子）	2	11－3 11－7	0	脇田　侑 （岐阜・県立岐阜商業）
77	今井幸代 （富山・高岡西）	2	11－0 11－1	0	川村益美 （岩手・前沢）
78	小椋久美子 （大阪・四天王寺）	2	11－3 11－0	0	監物佳織 （新潟・新潟青陵）
79	田中由香 （熊本・熊本信愛女学院）	2	11－0 11－4	0	手塚文子 （栃木・真岡女子）
80	平山　優 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	11－7 11－8	0	広岡まり香 （埼玉・埼玉栄）
81	周　艶 （広島・広島桜ヶ丘）	2	13－10 11－1	0	岩島恵里子 （南北海道・札幌静修）
82	多谷郁恵 （滋賀・滋賀女子）	2	11－2 11－2	0	大條亜津紗 （愛媛・新居浜東）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

4回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
83	刘　晶 （富山・高岡龍谷）	2	11－5 11－2	0	樽野有希 （熊本・熊本信愛女学院）
84	木村早紀 （茨城・常総学院）	2	11－3 11－8	0	亀谷　望 （大阪・四條畷学園）
85	潮田玲子 （福岡・九州国際大学付属）	2	11－13 13－11 11－9	1	岩田新菜 （埼玉・埼玉栄）
86	廣瀬栄理子 （青森・青森山田）	2	11－3 11－2	0	和泉奈々恵 （北北海道・旭川実業）
87	楊　藹　琳 （青森・青森山田）	2	11－8 11－3	0	橋本麻衣子 （大分・昭和女子）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

4回戦

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
88	今井幸代（富山・高岡西）	2	11－2 11－7 －	0	小椋久美子（大阪・四天王寺）
89	平山優（宮城・聖ウルスラ学院）	2	11－3 11－5 －	0	田中由香（熊本・熊本信愛女学院）
90	多谷郁恵（滋賀・滋賀女子）	2	7－11 11－0 11－2	1	周艶（広島・広島桜ヶ丘）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

準々決勝

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
91	刘晶（富山・高岡龍谷）	2	9－11 11－1 11－2	1	木村早紀（茨城・常総学院）
92	廣瀬栄理子（青森・青森山田）	2	11－7 11－2 －	0	潮田玲子（福岡・九州国際大学附属）
93	楊藹琳（青森・青森山田）	2	1－11 11－9 11－3	1	今井幸代（富山・高岡西）
94	多谷郁恵（滋賀・滋賀女子）	2	11－4 11－5 －	0	平山優（宮城・聖ウルスラ学院）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

準決勝

第１試合

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
95	刈　晶（富山・高岡龍谷）	2	13－12 13－11 －	0	廣瀬栄理子（青森・青森山田）

準決勝第１試合は、昨年優勝で第１シードの刈と第４シード廣瀬の戦いとなった。両者とも機を見てスマッシュ、クロスカットで積極的に攻める同じようなタイプで接戦となった。第１ゲーム刈が５－４とリードするが、廣瀬のクロスカットが良く決まり５－７、更に一進一退が続き10－８と廣瀬がゲームポイントを握るが、ここからスマッシュミスとクロスネットミスが続き10－10のセティングとなる。セティングになっても激しいラリーが続き12－12から廣瀬がクロスカットをミスして刈が13－12で先取。

第２ゲームは廣瀬がショートサービスで崩し、スマッシュとクロスカットで攻める展開が功を奏し６－１とリードする。刈も前半ミスが多かったが徐々に追い上げ９－９。しかし第２ゲームも廣瀬がスマッシュを決めて10－９とゲームポイントを握るが肝心なところで廣瀬のカットミスが出て刈が12－11とマッチポイントを握り、最後は刈のスマッシュを大きくレシーブするがバックアウトで13－11。結局２ゲームともセティングの接戦を２－０で刈が勝ち、２年連続の決勝進出を果たした。

準決勝

第２試合

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
96	楊　蔦琳（青森・青森山田）	2	11－2 5－11 11－3	1	多谷郁恵（滋賀・滋賀女子）

準決勝第２試合は第２シードの多谷（滋賀女子）と第３シードの楊（青森山田）の戦いとなった。

第１ゲームは楊のサービスで始まり、クロスのヘアピンが決まり１点を先取し、そのあと連続３ポイントを取り、１回サービスオーバーがあったが、その後は楊の正確なドロップやクロスのヘアピンが決まり、何回かサービスオーバーなどあったが、結局11－２で楊が圧勝した。

第２ゲームはお互いのミスから１－１となり、そのあと多谷がドロップなどを決めて連結６ポイントを取り７－１とリードした。その場も３点を返し８－４となったが、その後、楊がミスを連発して11－５で多谷が勝った。

ファイナルゲームは楊の１点先取で始まり、何回かサービスオーバーがあったが、楊が６－１とリードしてチェンジエンドとなった。その後、多谷に疲れが見え始め11－２と楊が勝った。

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

決　勝

試合番号	勝者名（県名・校名）		スコア		敗者名（県名・校名）
97	楊　藹　琳（青森・青森山田）	2	11－9 11－3 －	0	刘　晶（富山・高岡龍谷）

女子シングルス決勝は、前年度シングルス優勝の高岡龍谷高校（富山）刘晶と前年度シングルス３位の青森山田高校（青森）楊藹琳の中国人対決となった。

第１ゲーム、楊のサーブで始まり、ゆっくりとしたムードとお互いのカットを多用しては、ミスに繋がる展開で一気に５－２と刘がリードしたが、楊も刘のミスに乗じ、５ポイント連続得点し、７－５と逆転した。そこから刘のスマッシュ攻撃に対し、楊もクリア・カットと四隅をつく、丁寧なショットで一進一退の様相の中で、ショートサーブを多用しては、サーブ権を２、３回やり取りしながら着実に１点ずつ積み重ねていった楊が11－９と１ゲーム目を先取した。

第２ゲーム、立ち上がり楊はショートサーブを使って２－０とリードし、サーブ権のやり取りを２回してラウンドへクリアを送り３－０とするも、刘のスマッシュサイドアウトもあって５－０となった。対する刘は相手のクリアミス・ネット前の応酬から２点を取るのがやっとで、その後刘は相手のバック側へのクリアで押されて苦しむ展開で、スマッシュを打っていくが、点には結び付かず反対に９－２と大きくリードされた。長いラリーをすることもあるが、最後は刘のミスで差はひらく一方。唯一、クロスへスマッシュが決まったのが３点目で、11－３と２ゲーム連取で楊が刘の２連覇を阻止して、初優勝を飾った。

平成13年度　全国高等学校総合体育大会
高松宮・高松宮妃賜杯
第52回　全国高等学校バドミントン選手権大会
ランキング

ランク	男子		女子	
	学校対抗			
1	関東第一高等学校	東京都	青森山田高等学校	青森県
2	熊本県立八代東高等学校	熊本県	滋賀女子高等学校	滋賀県
3	延暦寺学園比叡山高等学校	滋賀県	岐阜県立岐阜商業高等学校	岐阜県
3	埼玉栄高等学校	埼玉県	金沢向陽高等学校	石川県
5	神戸村野工業高等学校	兵庫県	埼玉栄高等学校	埼玉県
5	柏原高等学校	大阪府	熊本信愛女学院高等学校	熊本県
5	水島工業高等学校	岡山県	香川中央高等学校	香川県
5	札幌第一高等学校	南北海道	聖ウルスラ学院高等学校	宮城県
	個人対抗ダブルス			
1	平田典靖・劉　志遠 (高岡工芸)	富山県	金上路子・佐野志緒梨 (聖ウルスラ学院)	宮城県
2	佐伯浩一・麻生将豊 (水島工業)	岡山県	楊　藹琳・廣瀬栄理子 (青森山田)	青森県
3	鈕　佳平・長原克博 (青森山田)	青森県	潮田玲子・春田衣麻 (九州国際大学付属)	福岡県
3	佐藤孝一・山浦尚仁 (関東第一)	東京都	服部麻衣・倉満一美 (昭和女子)	大分県
5	大賀将裕・横田達明 (熊本学園大学付属)	熊本県	多谷郁恵・早川由希子 (滋賀女子)	滋賀県
5	岩脇峰生・西浦和広 (青森山田)	青森県	小椋久美子・宮崎優花 (四天王寺)	大阪府
5	左村正和・宮崎晃平 (八代東)	熊本県	宇津早也香・小森美希 (鶴鳴学園長崎女子)	長崎県
5	斉藤元伸・堤　敦史 (埼玉栄)	埼玉県	福間綾子・金建有香 (熊本信愛女学院)	熊本県
	個人対抗シングルス			
1	池田雄一　(関東第一)	東京都	楊　藹琳　(青森山田)	青森県
2	鈕　佳平　(青森山田)	青森県	刘　晶　(高岡龍谷)	富山県
3	劉　志遠　(高岡工芸)	富山県	多谷郁恵　(滋賀女子)	滋賀県
3	佐伯浩一　(水島工業)	岡山県	廣瀬栄理子　(青森山田)	青森県
5	宮崎晃平　(八代東)	熊本県	今井幸代　(高岡西)	富山県
5	有田裕佑　(八代東)	熊本県	木村早紀　(常総学院)	茨城県
5	菊田健一　(埼玉栄)	埼玉県	平山　優　(聖ウルスラ学院)	宮城県
5	左村正和　(八代東)	熊本県	潮田玲子　(九州国際大学付属)	福岡県

平成13年度全国高等学校総合体育大会を顧みて

『このとき君が輝き風になる』の大会スローガンのもと「平成13年度全国高等学校総合体育大会　高松宮・高松宮妃賜杯　第52回全国高等学校バドミントン選手権大会」は、八代市・宮原町・竜北町の１市２町において、平成13年８月１日の種目別開会式から８月６日の閉会式までを無事終了するができました。

競技は、八代市総合体育館を主会場に、八代東高等学校体育館・八代工業高等学校体育館・八代高等学校体育館・八代白百合学園高等学校体育館・宮原町民体育館・竜北町体育センターの７会場で、８月２日から５日間熱戦が繰り広げられました。

競技初日の８月２日は、八代白百合高等学校体育館に皇太子殿下のご臨席を賜り、栄誉ある大会の開始となりました。

今大会は、自他ともに予想した猛暑が続き、健康安全面からも相当心配しましたが、救急を要するような疾病もなく、各会場で熱気のあるはつらつとしたプレーが展開されたことに、大きな喜びを感じております。また、メイン会場では、初日から連日2,000人を越す超満員の観客を迎え、改めて八代のバドミントン競技への関心の深さと熱意に感動いたしました。

これもひとえに熊本県実行委員会、八代市・宮原町・竜北町実行委員会、関係諸機関・団体の多大なご支援、ご協力、ご指導のおかげと心から深く感謝いたしております。

また、大会運営に携わっていただいた、県内外役員の方々や一人一役委員会及び支援校の補助員のみなさんの献身的な働きぶりには、ただただ頭が下がる思いでした。心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今大会に参加した選手の中から、将来情熱を持ち続け、世界に羽ばたいていく選手が一人でも多く育っていくことを心から願っております。

最後になりましたが、来年度『競え友よ熱き力を茨城で』のスローガンのもと、茨城県つくば市・牛久市で開催されます、2002年茨城総体のご成功をお祈り申し上げますとともに、全国高等学校体育連盟バドミントン競技専門部のますますのご発展と関係各位のご健勝をお祈り申し上げ、大会の報告とさせていただきます。

熊本県高等学校体育連盟バドミントン専門部
委員長　茂見　正



コカ・コーラは、ひのくに新世紀総体を応援しています。

Coca-Colaは The Coca-Cola Company の登録商標です。Yes!リサイクル No!ポイすて。南九州コカ・コーラ ボトリング株式会社